

地域防災 Web

－ 基本機能の紹介と使い方

「地域防災 Web」の基本機能の紹介と基本的な使い方について説明します。

2018年3月

国立研究開発法人 防災科学技術研究所

目次

1 地域防災 Web の基本操作	1
1-1 地域防災 Web とは	1
1-2 地域防災 Web の仕組み	1
1-3 地域防災 Web サービス 活用ストーリー（活用手順）	2
① 「あなたの地域を知ろう」から、地域の特性を確認	2
② 防災対策手法・実践事例などのコンテンツを検索	2
③ あなたの地域の抱える課題と防災対策手法・事例を確認	2
④ 手法を実践し、不明点は研究者等に問い合わせ	2
⑤ 実践した防災対策を登録し共有	2
⑥ 防災対策チェックリストをチェックし、抽出された防災対策手法・事例を確認	2
1-4 地域防災 Web の主な内容・機能及び利用フロー	3
1-5 ユーザー登録とログイン	5
① 地域防災 Web を開く	5
URL から Web サイトを開く	5
② 地域防災 Web トップページを確認	6
③ ユーザー登録	7
ユーザー登録画面	7
「ユーザー登録」確認画面	10
「ユーザー登録」完了画面	10
ユーザー登録申請の完了メールの確認	11
本登録	12
ページの確認	12
④ ログイン	13
⑤ ログアウト	13
1-6 地域防災 Web 活用方法（操作手順）	14
① 「あなたの地域を知ろう」で、地域の特性を確認	14
地域の「概要」を確認	14
「自然・社会特性」を確認	16
「災害の危険性」を確認	20
「災害に関する地図」を確認	21
「災害の記録」を確認	22
「類似の市区町村」を確認	23
② 虫めがね検索で、防災対策手法・実践事例などのコンテンツを検索	25
項目ごとの手法を詳しく見る	25
自分の市区町村の社会特性を詳しく見る	27
③ 他の市区町村の自治体情報を確認	28
④ あなたの地域の抱える課題と防災対策手法・事例の内容を確認	30

「地域が抱えている課題」と、課題に応じた防災対策手法・実践事例を確認.....	30
対策手法の内容を確認.....	30
「かんたん説明シート」を確認.....	31
防災対策手法や実践事例の詳細項目	32
⑤ 手法と実践事例のリンク	33
⑥ 検索窓で、防災対策手法・実践事例などのコンテンツを検索.....	34
⑦ 手法を実践	35
⑧ 問い合わせ機能	35
⑨ 防災知恵袋	36
⑩ メッセージボックス.....	38
⑪ ブックマーク機能.....	39
⑫ 人材/研究/実証実験地域の募集・応募	40
⑬ 実践事例の簡易登録	42
⑭ 実践した防災対策を登録	44
⑮ 防災対策チェックリストをチェックし、抽出された防災対策手法・事例を確認	46
⑯ アカウント情報の変更方法.....	48

1 地域防災Webの基本操作

1-1 地域防災 Web とは

地域防災 Web は、防災対策実践手法や地域防災に取り組む研究者・実践者・支援者等の情報を収集・データベース化し、地域の防災担当者に対して、地域防災の現場で直面する課題・ニーズに合わせる形で提供し、地域防災対策の実践を支援する Web サービスです。



図 1 地域防災 Web サービスの全容

1-2 地域防災 Web の仕組み

活動地域を指定すると、地域の特性情報を抽出し、地域特性に応じたコンテンツを推奨します。

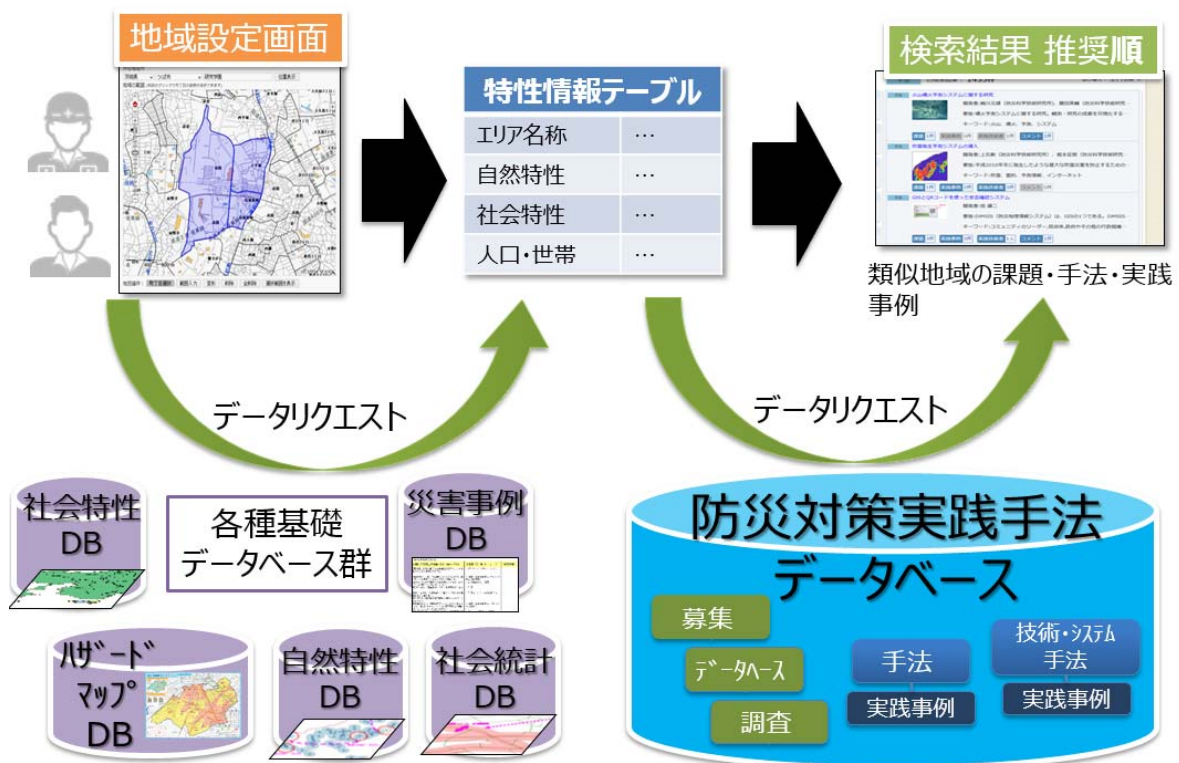


図 2 地域防災 Web の仕組み

1-3 地域防災 Web サービス 活用ストーリー（活用手順）

① 「あなたの地域を知ろう」から、地域の特性を確認

「あなたの地域を知ろう」で、地域に関する情報（データ）を確認します。地域の日本全体での相対的位置を、まず「概要」の自然・社会特性、災害の危険性、災害に関する地図、災害の記録、類似の市区町村を把握します。

そのうえで、概要の項目のデータ部分をクリック、あるいはタブの項目（自然・社会特性、災害の危険性、災害に関する地図、災害の記録、類似の市区町村）を選択して詳細情報を確認します。

② 防災対策手法・実践事例などのコンテンツを検索

防災対策手法、実践事例は、検索窓を使って検索することもできます。

③ あなたの地域の抱える課題と防災対策手法・事例を確認

次に、地域の抱える課題に対応した防災対策手法・事例タイトルを確認し、それぞれのタイトルをクリックして、詳細情報を表示させ、防災対策手法・事例の詳細を確認します。

④ 手法を実践し、不明点は研究者等に問い合わせ

実際に手法を実践してみましょう。不明点が見つかったり、さらに詳しい情報が必要になった場合、研究者や実際に実践した担当者に問い合わせをしてみましょう。

⑤ 実践した防災対策を登録し共有

現在、複数の手法や実践事例が登録されていますが、それらのように、ご自身で実践した防災対策を「地域防災Web」上に登録することで、他のユーザーに共有することができます。

⑥ 防災対策チェックリストをチェックし、抽出された防災対策手法・事例を確認

さらに、おすすめの防災対策手法の元になっている（アカウント登録の際にチェックすることができる）「防災対策チェックリスト」を確認し、地域の防災対策の取り組み状況をチェックし、防災対策の取り組み状況を確認します。

1-4 地域防災 Web の主な内容・機能及び利用フロー

(1) 地域防災 WEB の主な内容・機能

地域防災 Web の機能は、表 1-1 の通りです。

表 1-1

内容・機能	概要
① コンテンツ（手法・実践事例・データベース）の検索	防災対策手法と、その手法を使った実践事例や自然災害データベースとその活用事例を検索することができます。
② 防災対策手法の概要把握 ＜かんたん説明スライド＞	表示されたコンテンツの一番上（トップ）で、コンテンツの概要を把握することができます。3行要旨と、それに続く5枚程度のスライドで、手法の概要を把握することができます。
③ 防災対策手法や実践事例の詳細項目	検索した防災対策手法や実践事例のコンテンツに関する詳細を見ることができます。コンテンツの内容や関連する知識・技術者・法令、導入の手続き、コンテンツの属性が詳しく示されています。
④ 手法と実践事例のリンク	1つの防災対策手法には、1つもしくは複数の実践事例が紐づいています。単なる技術的な防災対策手法にとどまらず、実践事例と合わせてみることで、具体的な導入をイメージすることができます。
⑤ ユーザーページの作成	防災対策手法や実践事例を単に検索するだけでなく、ユーザー登録を行うことで、その地域に応じた情報が抽出されるとともに、手法に基づいた実践事例を登録することができます。
⑥ アカウント情報の変更	自治体の防災担当者の異動など、アカウント情報の変更がある場合は変更することができます。
⑦ ユーザーに即した地域特性表示	地域に応じた防災対策を考える際には、地域の特性を理解することが重要です。ユーザーページでは、登録した地域に合わせて、地域の基本情報（人口・世帯・面積、自然特性、社会特性）や災害危険度、過去の災害に関する情報を見ることができます。
⑧ 防災対策チェックリスト	ユーザー（自治体防災担当者、地域の防災リーダー）にとって、その地域で防災対策上どのような課題があるかを把握することができるチェックリスト機能があります。チェックリストでは、実施した課題と実施すべき課題の項目があり、それぞれにチェックをしたり、情報を登録することができます。また、チェックした項目をもとにおすすめのコンテンツが優先的に表示されるようになります。
⑨ 問い合わせ機能	防災対策手法の開発者や実践事例の実践者に対して、その手法や実践事例に関する問い合わせをすることができます。
⑩ メッセージボックス	防災対策手法の開発者や実践事例の実践者に対する問い合わせの回答を受け取る場所です。メール転送設定を行うことで、いつも使っているメールアドレスで回答を受け取ることも可能です。
⑪ 防災知恵袋	自分たちが抱えている課題を解決する手法が見つからない、防災対策を行うなかでわからないことについて問い合わせをしたいという場合に、質問を投稿したり、あげられている質問に回答することができます。また、ユーザーの登録情報などからあなたに関連するかもしれない質問も表示されます。
⑫ ブックマーク機能 (login)	参考にしたいコンテンツを毎回検索するのは手間がかかる、気になるコンテンツがあるけれどもすぐに見る時間がないなどの場合に、ブックマークをしておくことで、後ですぐにそのコンテンツを開くことができる機能です。

<p>⑬ 実践事例の登録、簡易投稿、登録したコンテンツの管理</p>	<p>防災対策手法に基づいて実践した事例を登録することができます。登録した情報は他のユーザーに閲覧されます。また、実践事例は「簡易投稿」機能で、時間をかけずに投稿することができます。さらに、登録した実践事例などのコンテンツについて、閲覧数などを確認することができます。</p>
<p>⑭ 虫めがね検索</p>	<p>虫めがねマークのアイコンをクリックすると、さらに詳細を確認することができます。</p>
<p>⑮ RESAS（地域経済分析システム）データの表示</p>	<p>RESASの人口ピラミッド、出生数・死亡数／転入数・転出数、事業所数、企業数（製造業）、経営耕地面積、海面漁獲物等販売金額などのデータが表示されます。</p>

(2) 地域防災 WEB サービスの利用フロー

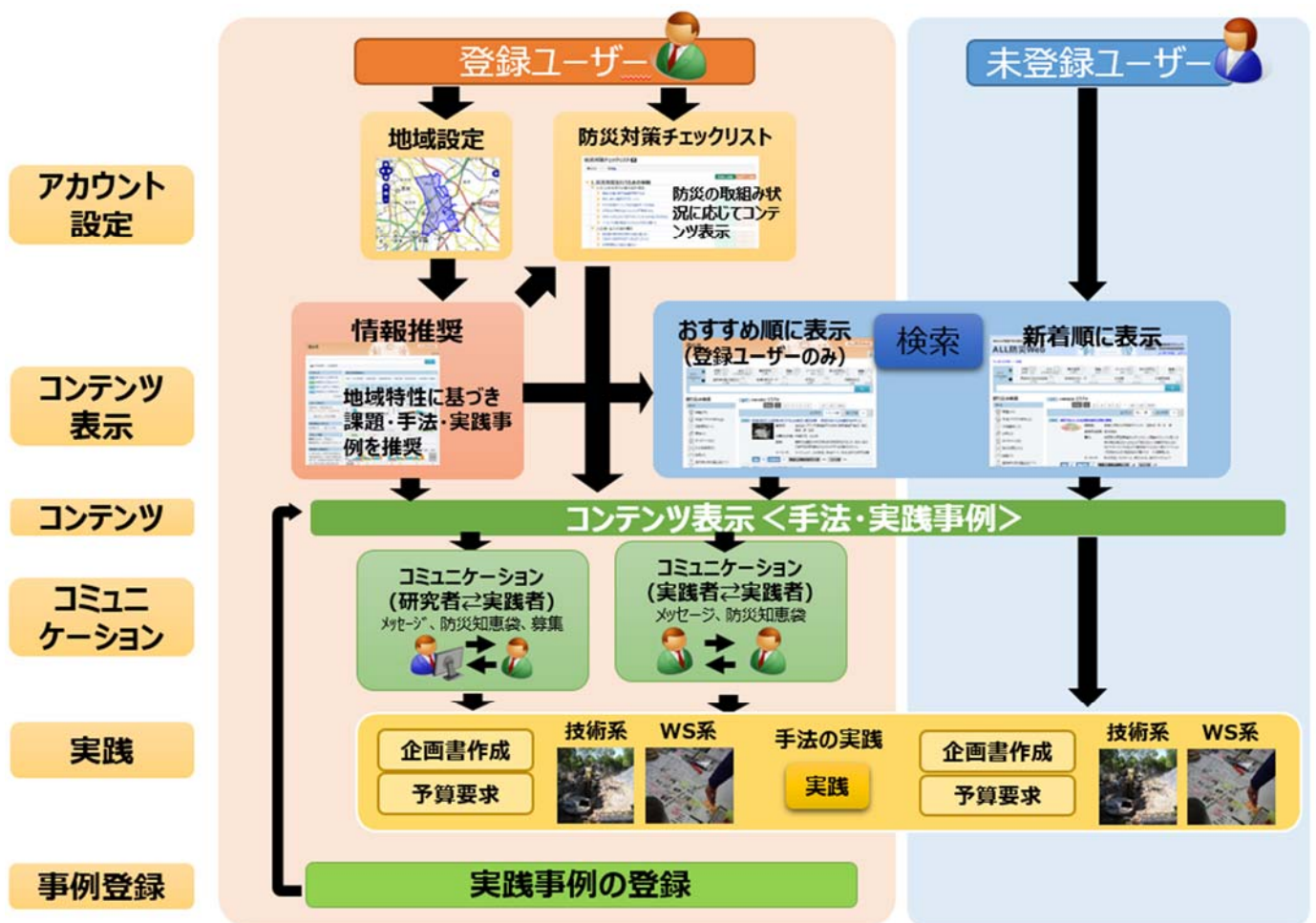


図 3 地域防災 Web サービスの利用フロー

1-5 ユーザー登録とログイン

① 地域防災 Web を開く

URL から WEB サイトを開く

下記の URL を Web ブラウザーで開きます。

URL : <https://trial.all-bosai.jp/allbosaiweb/>

「地域防災対策支援研究プロジェクト」サイトのリンクバナーから開く

「地域防災対策支援研究プロジェクト」の Web サイトのリンクから、「地域防災 Web」サイトを開くこともできます。「地域防災 Web マニュアル」にもアクセスできますので、ぜひご一読ください。

URL : https://all-bosai.jp/chiiki_pj/

また、上記から「Web アンケート」にもアクセスしていただきご記入いただけますと、今後のシステムの改善にもつながりますので、ぜひご協力をお願いいたします。

地域防災対策支援研究プロジェクト ■ トップページ ■ サイトマップ

メニュー

- 概要・目的
- プロジェクトからのお知らせ
- 研究課題リスト
- お問い合わせ

地域別 取り組み一覧

①北海道中標津町
②千葉市 美浜区
③葛飾区 茅ヶ崎市
④神奈川県
⑤田原市、幸田町、津島市、半田市、犬山市
⑥大板 ⑦大阪 ⑧大阪府 ⑨愛媛県愛南町
⑩鹿児島県
⑪岐阜県、長野県、石川県
⑫宇部市、山陽小野田市、福島区

※クリックで各グループページへ

「地域防災Web」の公開型実証実験がはじまります

国立研究開発法人 防災科学技術研究所は、本プロジェクトの一環で進めている「統合化地域防災実践支援Webサービスの構築」として、地域の防災担当者（自治体職員・地域防災リーダー）に役立つ防災対策手法や事例を提供するWebサービス「地域防災Web」の公開型実証実験を7月3日（月）よりはじめます。ぜひ、アカウントを作成いただき、アクセスください。なお、「7月1日公開」とアナウンスしておりましたように、アカウント申請は7月1日より可能ですので、ぜひアカウントを申請ください。

地域防災Web —あなたが実践できる 防災活動を探しましょう—

▶ 「地域防災Web」マニュアル(PDF)

Webアンケート実施中!

このシステムをより使いやすくするためのWebアンケートを実施しております。たくさんの方のご協力をお願いいたします。

- ▶ Webアンケート

Webアンケートにアクセスできない方は以下のPDFをダウンロードし、ご回答ください。

- ▶ Webアンケート (PDF版)

図 5 「地域防災対策支援研究プロジェクト」の Web サイト

② 地域防災 Web トップページの確認

コンテンツ（手法、実践事例、データベース、課題等）を一通り見てみましょう。

文部科学省「地域防災対策支援研究プロジェクト」
実施機関 防災科学技術研究所

地域防災Web

—あなたが実践できる防災活動を探しましょう—

ユーザー登録・ログイン

おすすめ検索 ●新着検索

事務局長からのお知らせ

地域防災Webは、文部科学省「地域防災対策支援研究プロジェクト」課題①「研究成果活用データベースの構築及び公開等」に位置づけられた「統合化地域防災実践支援Webサービスの構築」の実証実験の一環として構築されたページです。2016年11月1日より、アカウントを提供して実証実験を実施いたします。実際に使っていただき、率直なご意見・ご感想をいただけたらと考えております。今後の地域防災活動を促進し、支援するWebサービスとしていきたいと考えておりますので、何卒よろしくお願いたします(2016/11/1)。

コンテンツ

手法

手法 **フェーズドレイ気象レーダを用いたゲリラ豪雨（局地的大雨）の発生予測システム**（閲覧数：566）

開発者：
大阪大学大学院工学研究科 電気電子情報工学専攻 准教授 牛尾 知雄

企画する主体：
自治体

要旨：
フェーズドレイ気象レーダによるゲリラ豪雨（局地的大雨）の観測および予測システムにより、降る時間・場所・降雨量について、地域（自治体）単位の発生予測を行う。

実践事例

実践事例 **大阪市福島区におけるゲリラ豪雨（局地的大雨）の発生予測システムの構築**（閲覧数：195）

実践者：
大阪市福島区

企画する主体：
自治体

要旨：
フェーズドレイ気象レーダの観測データ処理及び予測システムを開発、ゲリラ豪雨（局地的大雨）が降る時間・場所・降雨量について、区単位の発生までの予測を行う。

データベース

データベース **山口県における潮汐画像データベース**（閲覧数：71）

開発者：山口大学農学部生物生産科学講座 教授 山本 晴彦

要旨：
風水害の中でも高潮災害を対象に、山口湾における潮汐の変化を可視化（見える化）することを目的に、山口市秋穂二島にフィールドサーバーを設置し、リアルタイムで潮汐の監視を行っている。

潮汐リアルタイム観測

現在の状況

一日の履歴

図 6 地域防災 Web トップページ

③ ユーザー登録

ユーザー登録画面

ユーザー登録をしてこのサイトに参加できるようにしましょう。

文部科学省「地震防災対策支援研究プロジェクト」 実施機関 防災科学技術研究所

地域防災Web

—あなたが実践できる防災活動を探しましょう—

ユーザー登録 ログイン

おすすめ検索 ●新着検索

事務局からのお知らせ
地域防災Webは、文部科学省「地域防災対策支援研究プロジェクト」課題④「研究成果活用データベースの構築及び公開等」に位置づけられた「統合化地域防災実践支援Webサービスの構築」の実証実験の一環として構築された。

コンテンツ
手法
フェーズドレイ気象レーダを用いたゲリラ豪雨（局地的大雨）の発生予測システム（閲覧数：463）
開発者：
大阪大学大学院工学研究科 電気電子情報工学専攻 准

あなたの立場を教えてください(登録後は変更できません)

A, B, C から、あなたに合ったものを選択してください

A. 防災活動を行います
 自治体の防災担当者 地域の防災リーダー

B. 防災活動の実践を支援します
 実践技術者(組織) 実践技術者(個人)

C. 防災の研究をしています
 研究者

researchmap、J-GLOBALのアカウント情報を紐づけ(同期)することができます

researchmap 同期 同期解除
J-GLOBAL 同期 同期解除

確認する キャンセル

- どれかを選択すると下部に入力事項が表示されます。選択事項によって表示される内容が少しずつ違います。
- 研究者を選択した方で、必要があれば、researchmap、J-GLOBALとの同期を行ってください。

ここからは A の「地域の防災リーダー」を選択した場合の入力事項になりますが、ほかの項目を選択した方も下記を参考にしてください。

1. アカウント情報を設定します

組織名* ② つくば市花畑2丁目

アカウント登録の完了後、連絡窓口の方に登録完了メールが届けられます

連絡窓口*	役職	名前*	メールアドレス*	削除
<input checked="" type="radio"/>		吉田 太郎	yoshida@bosai.xxx.net	<input type="button" value="x"/>
<input type="radio"/>				<input type="button" value="x"/>
<input type="radio"/>				<input type="button" value="x"/>

+行を追加

引き継ぎ時期 ② 毎年: 月

連絡窓口住所* ② 〒 300 - 3261
茨城県 つくば市 花畑2丁目

3 組織名、所属者、引き継ぎ時期、連絡窓口住所などを記載



<地域の設定の仕方>

- 「町丁目の範囲から地域を決める」を選択した場合

地図をドラッグで移動したり、「+」「-」を使って拡大縮小をして自分の活動範囲が画面に表示されるようにし、地図上のその地域をクリックするだけで自動で町丁目の範囲が選択されます。
 - 「市区町村の範囲から地域を決める」を選択した場合

上記と同様に自分の市区町村が表示されるよう移動および拡大・縮小したら、その地域をクリックすると自動で市区町村が選択されます。
 - 「自由に地域を決める」を選択した場合

移動および拡大・縮小して自分の活動範囲を表示したら、地図上でクリックすると範囲を指定できるので、ポイントごとにクリックして範囲を指定します。地図上でダブルクリックすると作業を終了することができます。
- ※ 地図の下部にある「選択した地域を表示」をクリックすると、自分が選択した地域を適切な大きさで中央に表示することができます。選択した地域を解除するには、「選択した地域を全て削除」をクリックしてください。

プロフィール画像 ②

10MB以下の .jpg .jpeg .png .gif .bmp ファイルを選択してください

ファイルを選択 img_user01.png

5 プロフィール画像を設定

2.ログイン情報を入力します

ログインID* ② hanabatake2

パスワード* ②

6 「ログイン ID」「パスワード」を記載

3.利用規約

地域防災Web公開型実証実験サイト利用規約

(利用規約について)

第1条 地域防災Web公開型実証実験サイト利用規約（以下、「本規約」といいます。）は、国立研究開発法人 防災科学技術研究所（以下、「防災科学」といいます。）が地域防災Web（以下、「本サービス」といいます。）の公開型実証実験への参加登

第30条 防災科研と参加者との間で、本サービス又は本規約を巡って紛争が発生し、訴訟により解決する必要が生じた場合は、東京地方裁判所を第一審の専属管轄裁判所とします。

附則

1 本規約は、平成29年7月1日から施行する。

7 「同意する」にチェックを入れる

同意する

8 「確認する」ボタンをクリック

確認する キャンセル

図 7 「ユーザー登録」画面

「ユーザー登録」確認画面

確認画面が表示されるので、内容を確認し、これでよければ「登録する」をクリックして内容を確定します。修正事項がある場合は「キャンセル」をクリックして内容を修正します。

以下の内容で登録を行います。よろしいですか？

あなたの立場

自治体の防災担当者 地域の防災リーダー 研究者 実践技術者

1.アカウント情報

自治体・組織名	つくば市花畑2丁目
所属	なし
メールアドレス	なし
役職	なし

活動可能範囲

なし

プロフィール画像

プロフィール画像のプレビュー領域

専門分野

なし

2.ログイン情報

ログインID	hanabatake2a
パスワード	(表示されません)

登録する キャンセル

内容を確認し「登録する」ボタンをクリック

図 8 「ユーザー登録」確認画面

「ユーザー登録」完了画面

これで、ユーザー登録が完了しました。

文部科学省「地域防災対策支援研究プロジェクト」

実施機関 防災科学技術研究所

地域防災Web

—あなたが実践できる防災活動を探しましょう—

ユーザー登録 - ログイン

地域防災Web

ユーザー登録申請を受け付けました。
申請完了メールが届いていることを確認してください。
事務局による承認が完了しましたらメールにて御連絡申し上げます。

地域防災Webへ戻る

↑ ページの上部へ

文部科学省「地域防災対策支援研究プロジェクト」

図 9 「ユーザー登録」完了画面

ユーザー登録申請の完了メールの確認

ユーザー登録申請時に記載したメールアドレス宛に完了メールが届いていることを確認します。この時点ではまだログインできません。申請許可があると本登録用のメールが届くので、それまでお待ちください。

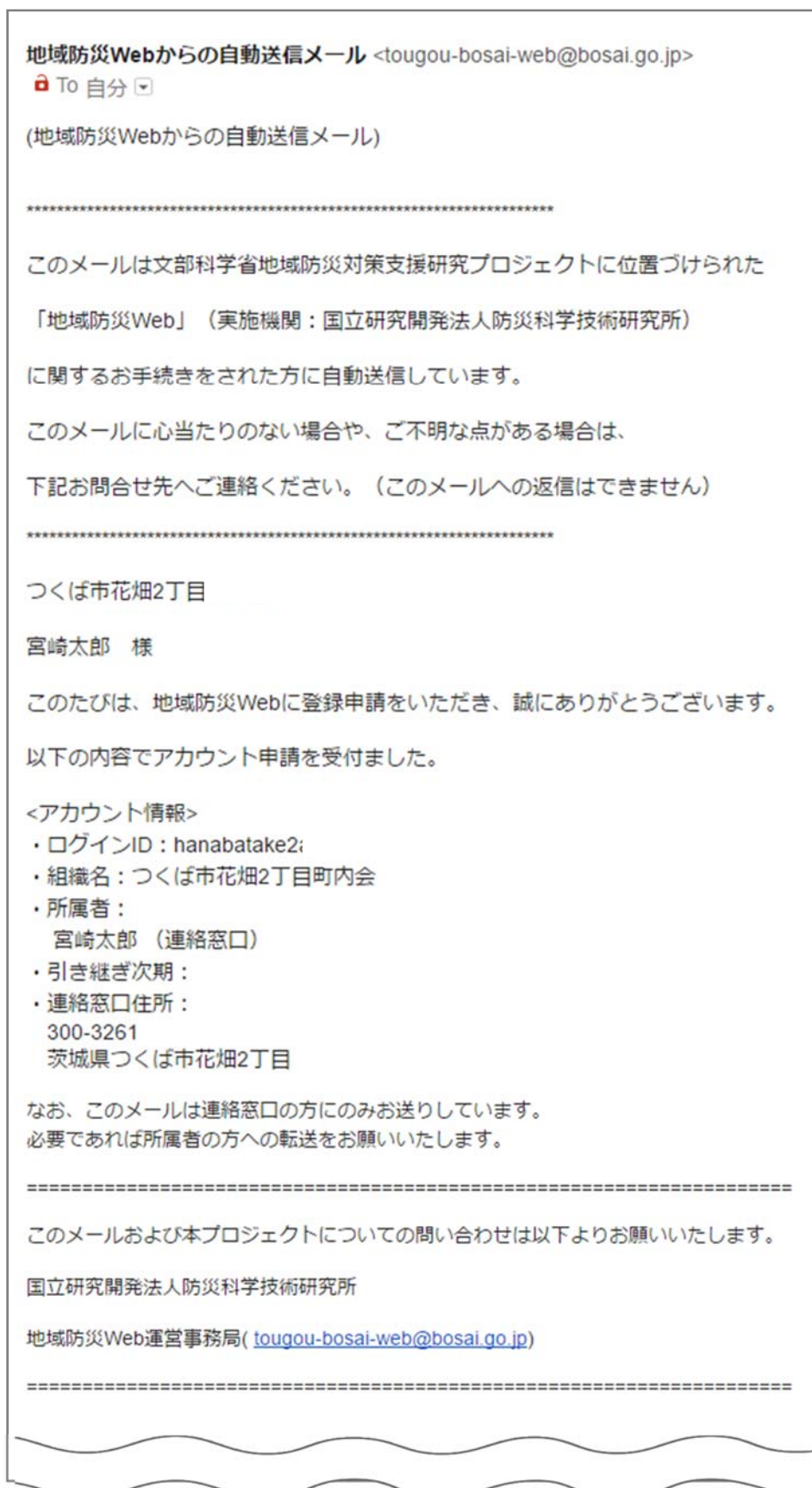


図 10 ユーザー登録申請完了画面

本登録

サイト管理者が申請内容を確認し、申請を許可すると本登録用の確認メールが届くので、168 時間（7 日）以内に、指定された URL にアクセスしてアカウントの本登録手続きを完了してください。



図 11 本登録用メール画面

ページの確認

本登録用のメールから指定の URL をクリックすると自分のページができていますので確認してみましょう。

「大きく」をクリックすると、パーツが広がります

「i」ボタンをクリックすると、詳細を確認できます

	市街地	住宅地	工業地
人口	2,262人	4,402.7人/km ²	1,063

社会特性について

あなたの地域の情報を以下の出典から引用示しています。

- 市街地 都市部であり人口の多い地域
出典：国土数値情報 都市地域データをもとに抽出
- 住宅地 居住している人が多い地域
出典：国土数値情報 行政区域データをもとに抽出
- 工業地域 工場が多い地域
出典：国土数値情報 工業用地データをもとに抽出
- 農村地域 農林業が多い地域
出典：国土数値情報 農林地データをもとに抽出
- 漁村地域 漁業中心の地域
出典：なし（漁村地域がある場合、ユーザが自分で変更することが可能です）

人口・人口密度・世帯数
出典：総務省統計局e-Stat（政府統計の総合窓口）「平成22年国勢調査（小地域）」（平成22年10月1日時点）

図 12 ログイン後のトップページ画面

④ ログイン

上部バナー右下にある「ログイン」より、ログインします。

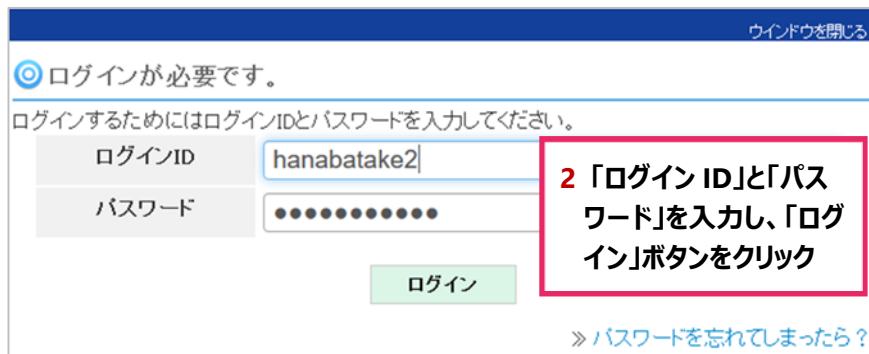


図 13 ログイン画面

⑤ ログアウト

ログアウトするときは、バナーの右下にある人型のアイコンをクリックしてログアウトします。



図 14 ログアウト画面

1-6 地域防災 Web 活用方法（操作手順）

① 「あなたの地域を知ろう」で、地域の特性を確認

地域の「概要」を確認

(1) 「自治体の防災担当者」でログインした場合

ユーザーページの「概要」の自然特性では、地域がもつ自然特性がハイライトされます。また、社会特性や災害の危険性について、あなたの地域が日本全国のなかで、どこに位置づけられるかが示されます。そして、これらを勘案して、類似の市区町村が抽出・表示されます。下図は「自治体の防災担当者」でログインした場合の画面です。



図 15 あなたの地域を知ろう「概要」（「自治体の防災担当者」でログイン）

(2) 「地域防災リーダー」でログインした場合

「地域の防災リーダー」のアカウントでログインしたときは下図になります。「自治体の防災担当者」でログインしたときに表示されていた「4 類似の市区町村」は非表示になり、「3 災害の危険性」のヒストグラムは「なし・あり」で表示されます。そのほかにもいくつか相違点があります。

あなたの地域を知ろう

「地域の防災リーダー」のユーザーページ

概要
自然・社会特性
災害の危険性
災害に関する地図
災害の記録

1 自然特性

多雪地域	埋立て・干拓地	沿岸地域	山地	丘陵地・台地
平野部	火山地域	河川・湖沼・ため池	-	-

2 社会特性

市街地	住宅地	工業地域	農村地域	漁村地域
人口	人口密度	世帯数	5歳未満人口(比率)	65歳以上人口(高齢化率)
4,029人	9,275.6人/km ²	1,532戸	203人(5.0%)	657人(16.3%)

3 災害の危険性

	地震	液状化	津波	火山	洪水	内水	高潮	土砂	豪雪	その他
災害の危険性			なし あり	なし あり	なし あり		なし あり	なし あり		データなし
検索	🔍	🔍	🔍	🔍	🔍	🔍	🔍	🔍	🔍	🔍

[所属する自治体を見る](#)
[他の地域を試みる](#)

図 16 あなたの地域を知ろう「概要」（「地域の防災リーダー」でログイン）

「自然・社会特性」を確認

(1) 「自治体の防災担当者」でログインした場合

ユーザーページの「自然・社会特性」で、人口や高齢化率、財政力指数などのデータ（数値）、どのような自然特性がある地域なのかを確認してみましょう。下図は「自治体の防災担当者」でログインした場合の画面です。

このページから遷移したいときに、ブラウザ（IE や Google Chrome など）の「戻る」ボタンは使用しないでください。例えば、「概要」を見たいというときには「概要」タブをクリックしてページ移動してください。

「社会特性参考値」「人口とピラミッド」「人口増減」については次ページで説明します。

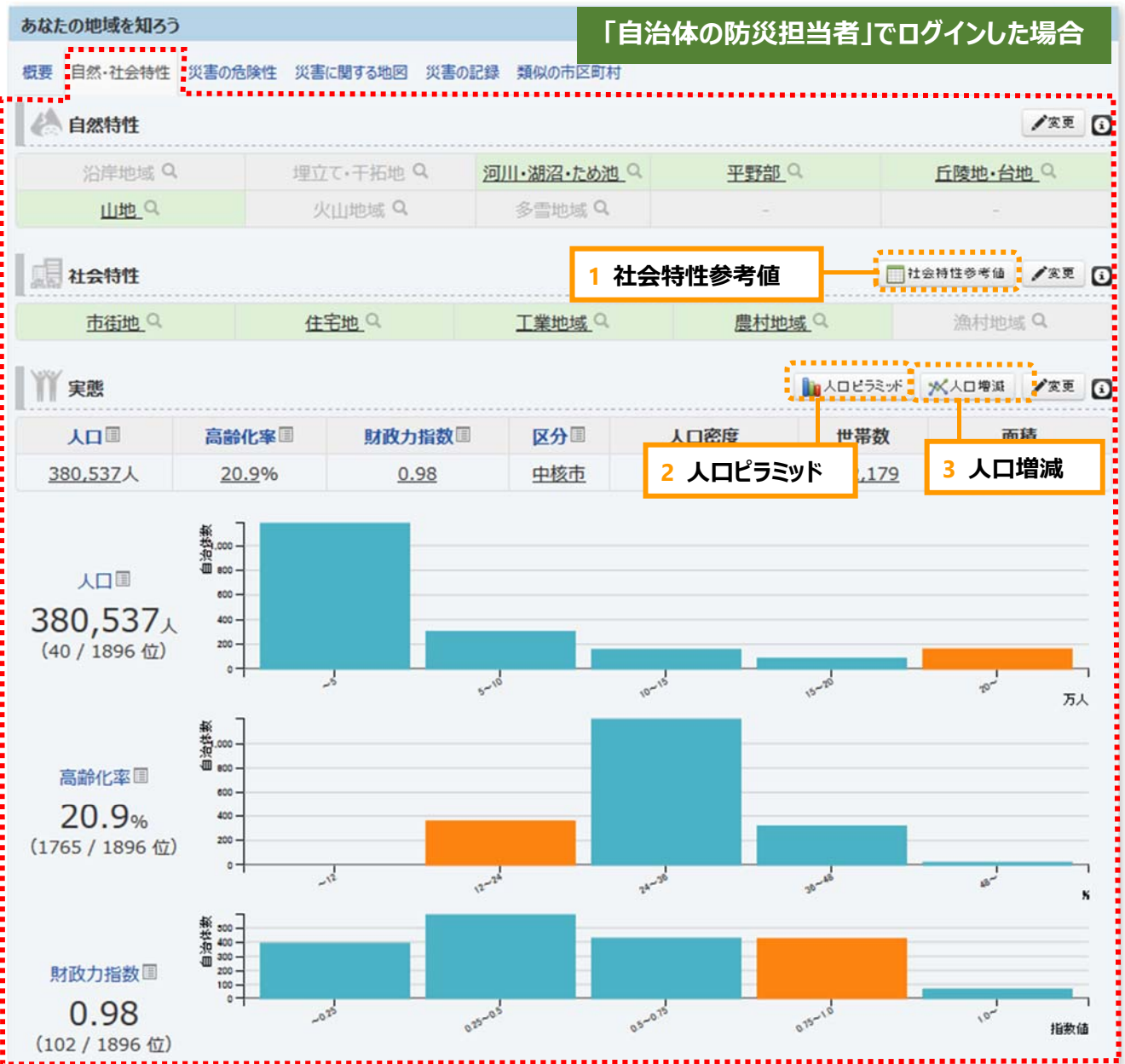


図 17 あなたの地域を知ろう「自然・社会特性」（「自治体の防災担当者」でログイン）

1. 社会特性参考値

「社会特性参考値」として、事業所数、企業数（製造業）、経営耕地面積、海面漁獲物等販売額について、内閣府まち・ひと・しごと創生本部の RESAS（地域経済分析システム）のデータを表示しています。事業所数・企業数は総務省「経済センサス－基礎調査」、総務省・経済産業省「平成 24 年経済センサス－活動調査」、経営耕地面積・海面漁獲物等販売額は農林水産省「農林業センサス」再編加工データです。



図 18 あなたの地域を知ろう「自然・社会特性（社会特性参考値）」

2. 人口ピラミッド

「人口ピラミッド」は、2015 年までは「国勢調査」のデータに基づく実績値、2020 年以降は「国立社会保障・人口問題研究所」のデータ（平成 25 年 3 月公表）に基づく推計値について、内閣府まち・ひと・しごと創生本部の RESAS（地域経済分析システム）を表示しています。

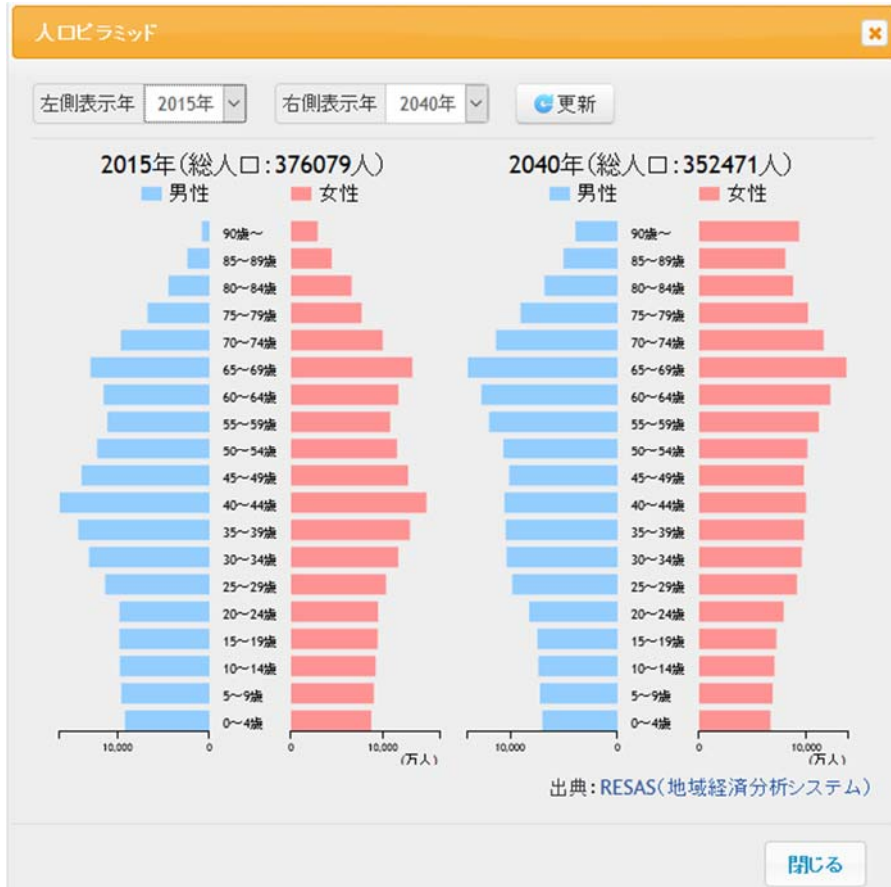


図 19 あなたの地域を知ろう「自然・社会特性（人口ピラミッド）」

3. 人口増減

「人口増減」は、自然増減（出生数・死亡数）、社会増減（転入数・転出数）について、内閣府まち・ひと・しごと創生本部の RESAS（地域経済分析システム）を表示しています。自然増減（出生数・死亡数）は厚生労働省「人口動態調査」、社会増減（転入数・転出数）は総務省「住民基本台帳人口移動報告」のデータです。

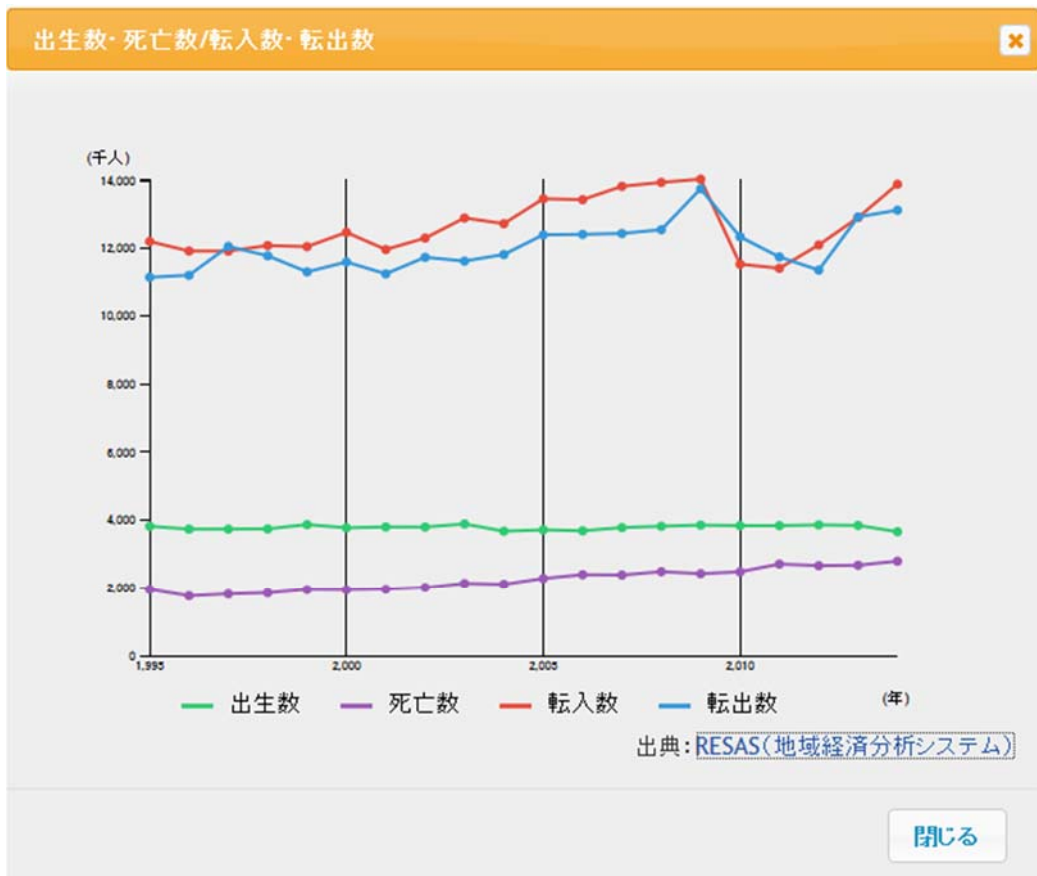


図 20 あなたの地域を知ろう「自然・社会特性（人口増減）」

(2) 「地域防災リーダー」でログインした場合

「地域の防災リーダー」のアカウントでログインしたときは下図になります。「自治体の防災担当者」でログインしたときは、「実態」はヒストグラムで表示されていましたが、「地域の防災リーダー」でログインすると、表で表示されます。

あなたの地域を知ろう
「地域の防災リーダー」でログインした場合

概要 自然・社会特性 災害の危険性 災害に関する地図 災害の記録

🏠 自然特性
✎ 変更 ⓘ

沿岸地域 🔍	埋立て・干拓地 🔍	河川・湖沼・ため池 🔍	平野部 🔍	丘陵地・台地 🔍
山地 🔍	火山地域 🔍	多雪地域 🔍	-	-

🏘️ 社会特性
✎ 変更 ⓘ

市街地 🔍	住宅地 🔍	工業地域 🔍	農村地域 🔍	漁村地域 🔍
-------	-------	--------	--------	--------

👤 実態
✎ 変更 ⓘ

	あなたの設定した地域	全国(平均)
人口	2,279 人	
人口密度	7,345.9 人/km ²	340.8 人/km ²
世帯数	819 戸	
世帯人員	2.78 人	2.27 人
5歳未満人口数	188 人	
5歳未満人口比	8.2 %	4.3 %
65歳以上人口数	93 人	
65歳以上人口比	4.1 %	23.0 %

図 21 あなたの地域を知ろう「自然・社会特性」（「地域の防災リーダー」でログイン）

「災害の危険性」を確認

ユーザーページの「災害の危険性」では、あなたの地域での災害（地震、液状化、津波、火山、洪水、内水、高潮、土砂、豪雪、その他）の起こりやすさや、指定地域などについて確認します。

あなたの地域を知ろう				共通画面
概要 自然・社会特性 災害の危険性 災害に関する地図 災害の記録 類似の市区町村				
災害	結果	指標	データ	検索
地震	<p>71.7%</p>	あなたの自治体における「30年以内に震度6弱の揺れに見舞われる確率」の最大値を5段階で表示 ?	30年以内に震度6弱に見舞われる確率 ?	?
液状化	<p>可能性大：1.3% 可能性中：16.5% 可能性小：0.2% なし：82.0% スコア：0.4</p>	あなたの自治体における「液状化の可能性」を可能性大・中・小・なしの割合から算出し、5段階で表示 ?	液状化の可能性 ?	?
津波	<p>0.0%</p>	あなたの自治体における「海岸沿いの地形」の割合を算出し、5段階で表示 ?	海岸沿いの地形 ?	?
火山	<p>0.0%</p>	あなたの自治体における「火山地形」の割合を算出し、5段階で表示 ?	火山に関する地形 ?	?
洪水	<p>11.7%</p>	あなたの自治体における「洪水発生時の想定浸水面積」の割合を算出し、5段階で表示 ?	洪水想定区域 ?	?
内水	<p>危険大：9.3% 危険中：4.9% 危険小：14.9% 危険なし：70.9% スコア：0.5</p>	あなたの自治体における「内水の危険性」を危険性大・中・小・なしの割合から算出し、5段階表示 ?	洪水による浸水のしやすさ ?	?
高潮	<p>0.0%</p>	あなたの自治体における「海岸沿いの地形」の割合を算出し、5段階で表示 ?	海岸沿いの地形 ?	?
土砂	<p>3571箇所</p>	あなたの自治体における「土砂災害危険箇所」の数を算出し、5段階で表示 ?	土砂災害危険箇所 ?	?
豪雪	<p>指定なし</p>	あなたの自治体における「豪雪地帯」の指定状況を3分類で表示 ?	豪雪地帯の指定 ?	?
その他	(該当データなし)			

図 22 あなたの地域を知ろう 「災害の危険性」

※津波の指標については、現在、微地形区分図の凡例区分で海岸沿いの地形に相当する「三角州・海岸低地」「砂州・砂礫州」「砂丘」「砂州・砂丘間低地」「干拓地」「埋立地」「磯・岩礁」の総メッシュ数を集計し、自治体面積に占める割合を算出し、5段階で津波の危険性を表示していますが、この区分で算出すると内陸部に「干拓地」「埋立地」がある場合も津波の危険性があると表示されます（今後改良する予定です）。

「災害に関する地図」を確認

ユーザーページの「災害に関する地図」では、あなたの地域の災害の危険性がある地域を、「洪水」や「土砂」など危険性の種類などに応じて、地図上に表示します。

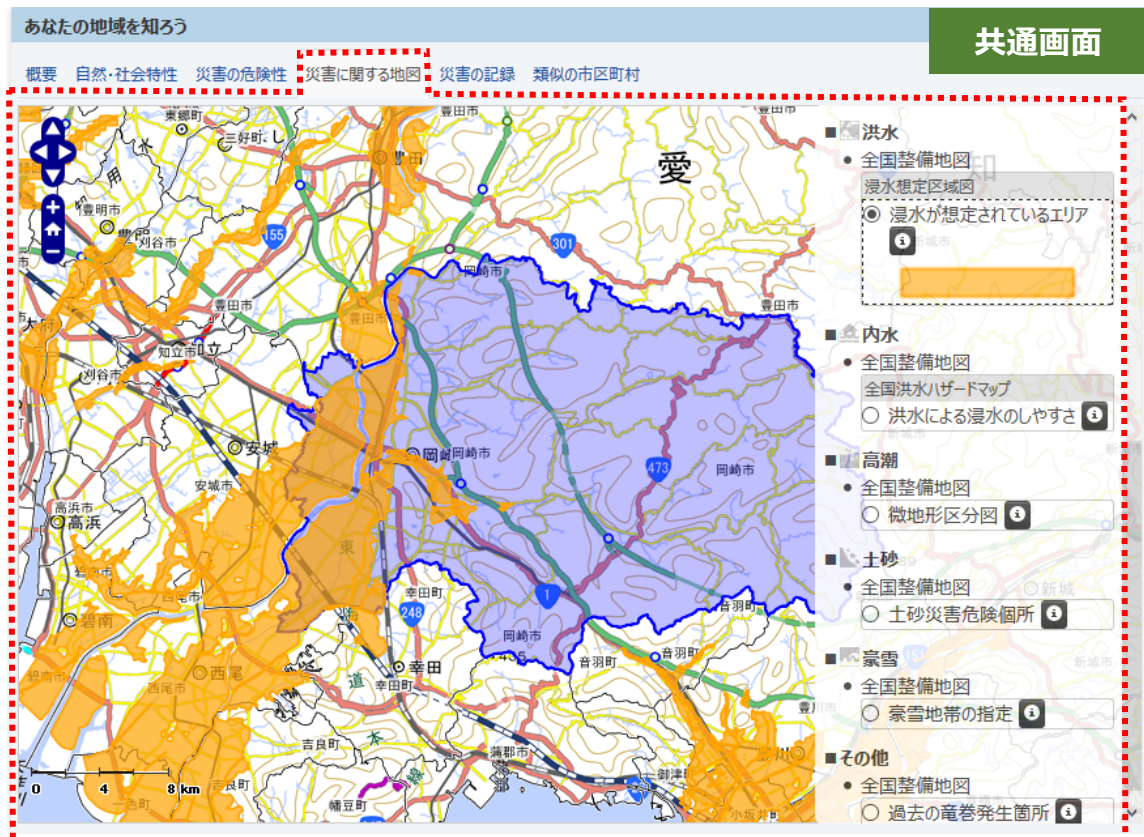


図 23 あなたの地域を知ろう「災害に関する地図（洪水）」

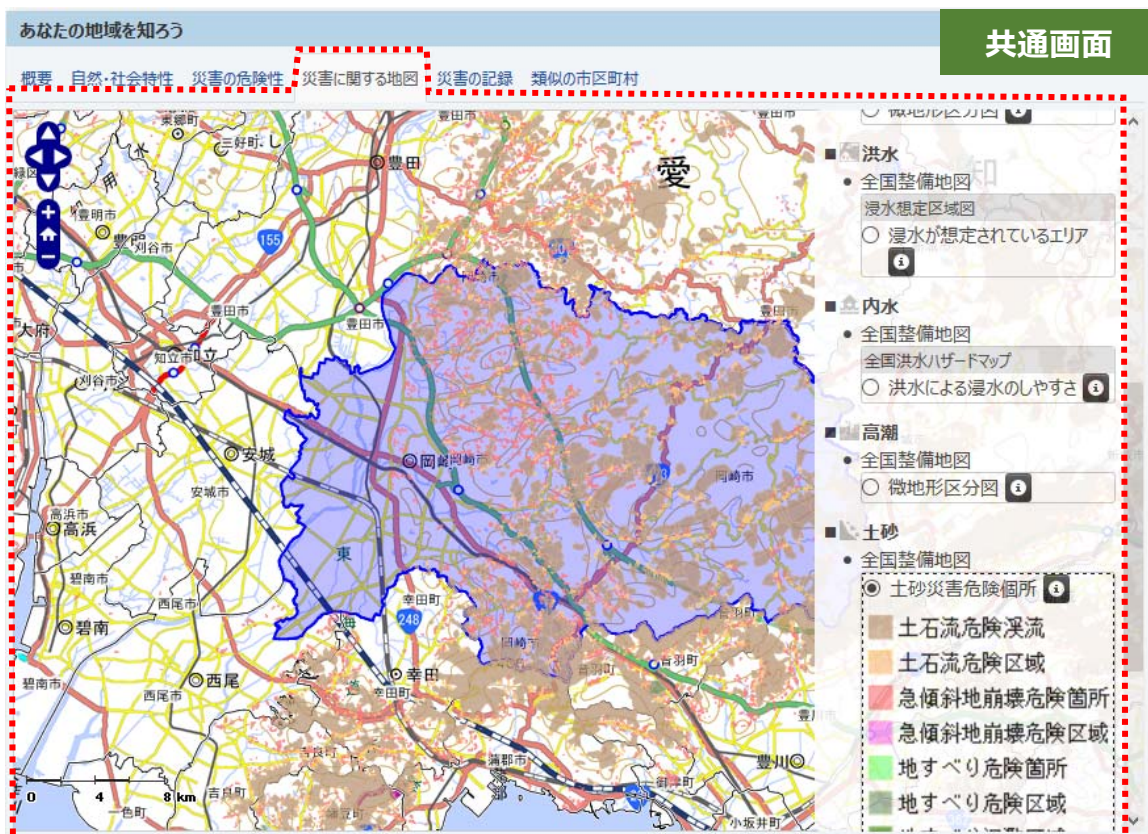


図 24 あなたの地域を知ろう「災害に関する地図（土砂）」

「災害の記録」を確認

ユーザーページの「災害の記録」では、あなたの地域で過去に発生した災害の記録を確認することができます。概要の PDF をクリックすると、その災害の詳細を確認することができます。

あなたの地域を知ろう 共通画面

概要 自然・社会特性 災害の危険性 災害に関する地図 災害の記録 類似の市区町村

地震災害(18 件) 火山災害(- 件) 風水害(53 件) 斜面災害(20 件) 雪氷災害(- 件)
その他気象災害(- 件)

災害区分	日時	災害名称	概要
	2008年8月28日(平成20年8月28日)	平成20年8月末豪雨	PDF
	2004年10月8日(平成16年10月8日)		
	2004年10月8日(平成16年10月8日)		PDF
	2001年8月21日(平成13年8月21日)		PDF
	2001年8月21日(平成13年8月21日)		PDF
	2000年9月11日(平成12年9月11日)	東海豪雨	PDF
	2000年9月11日(平成12年9月11日)	東海豪雨	PDF

図 25 あなたの地域を知ろう 「災害の記録」

災害事例ID	2008-08-28_W_Rxx_JP23202-24976-16					
現在の自治体名*1	愛知県 岡崎市 (地方公共団体コード: JP23202)					
災害名称	出典資料: 平成20年8月末豪雨					
災害の種類	風水害 (洪水, 大雨)					
発生時期	発生日	2008年8月28日 (平成20年8月28日)				
	災害の継続期間	2008年8月28日(平成20) ~2008年8月30日(平成20) (発生期間)				
被害詳細	建物被害	住家被害	全壊	6 棟	半壊	8 棟
			一部損壊	22 棟		
	浸水被害	床上浸水	1,110 棟	床下浸水	2,255 棟	
		道路	224 箇所	橋梁	3 箇所	
	農地被害	719 ha				
浸水被害	浸水面積: 被害有り					
出典資料	★ (xxxx) : ★, p11.					

*1: 2013 (平成25) 年1月1日

図 26 あなたの地域を知ろう 「災害の記録」 PDF

「類似の市区町村」を確認

ユーザーページの「類似の市区町村」では、あなたの地域に類似する市区町村が表示されます。なお、「類似の市区町村」は、「自然・社会特性」をふまえて抽出しています。「類似の市区町村」は、チェックボックスをクリックすることで、絞り込むことができます。「市区町村の区分が同じ」をチェックすると、特別区、行政区、中核市、市町村の区分内での類似市区町村が表示されます。「沿岸地域を含む」をチェックすると、沿岸地域を含まない地域を除外できます。

「自治体の防災担当者」でログインした場合

あなたの地域を知ろう

概要 自然・社会特性 災害の危険性 災害に関する地図 災害の記録 **類似の市区町村**

愛知県 岡崎市 に類似の市区町村

実践事例がある 地域防災Webにアカウントがある 市区町村の区分が同じ 沿岸地域を含む

#	市区町村	スコア	人口	高齢化率	財力指数	自然特性	社会特性	災害の危険性	アカウント
-	愛知県岡崎市	-	380,537人	20.9%	0.98	4	4	-	-
1	愛知県豊橋市	3.68	378,890人	23.2%	0.94	4/6	4/4	82.3%	<input type="checkbox"/> 事例
・情報共有システムを活用した自治体と住民の協働による地域点検マップづくり・防災訓練の実践事例									
2	愛知県豊田市	5.09	421,701人	20.7%	1.06	4/4	4/4	89.3%	<input type="checkbox"/>
3	千葉県柏市	5.23	406,281人	23.6%	0.92	3/4	4/4	81.3%	<input type="checkbox"/>
4	埼玉県川越市	6.05	349,378人	24.3%	0.95	3/3	4/4	78.3%	<input type="checkbox"/>
5	埼玉県越谷市	6.44	333,736人	23.1%	0.91	2/2	3/3	57.8%	<input type="checkbox"/>
6	大阪府豊中市	6.52	401,007人	24.5%	0.89	3/3	2/2	80.9%	<input type="checkbox"/> 事例
・豊中国際防災マップ【Toyonaka Disaster Prevention Map】									
7	滋賀県大津市	8.41	342,832人	23.7%	0.8	4/6	4/4	87.2%	<input type="checkbox"/>
8	群馬県高崎市	8.63	375,341人	25.4%	0.82	4/6	4/4	77.8%	<input type="checkbox"/>
9	大阪府枚方市	9.08	407,528人	25.0%	0.8	4/4	4/4	85.0%	<input type="checkbox"/>

[他の地域をしてみる](#)

あなたの地域を知ろう

概要 自然・社会特性 災害の危険性 災害に関する地図

愛知県 岡崎市 に類似の市区町村

実践事例がある 地域防災Webにアカウントがある

市区町村

絞り込み

スコア 人口

宮城県
秋田県
山形県
福島県
茨城県
栃木県
群馬県
埼玉県
千葉県
東京都
神奈川県
新潟県
富山県
石川県
福井県
山梨県
長野県
岐阜県
静岡県
愛知県

プルダウンリストから類似の市区町村を選択できます。

市区町村

絞り込み

スコア 人口 高齢化率

- 愛知県岡崎市

1 愛知県豊橋市

2 愛知県豊田市

・情報共有システムを活用した自治体と住民の協働による地域点検

市区町村の絞り込みができます。県内だけに絞り込みたいときなどにも便利です。

図 27 あなたの地域を知ろう「類似の市区町村」

類似の市区町村の「スコア」は、「0」に近い程、その市区町村に似ていることとなります。スコアは、初期画面では、緑が塗られている人口、高齢化率、財政力指数、自然特性、社会特性、災害の危険性の項目が考慮されて算出されています。考慮される項目は、クリックすると除外されます（もう一度、クリックすると算出項目に戻すことができます）。

あなたの地域を知ろう

概要 自然・社会特性 災害の危険性 災害に関する地図 災害の記録 類似の市区町村

東京都 世田谷区 に類似の市区町村

実践事例がある 地域防災Webにアカウントがある 市区町村の区分が同じ 沿岸地域を含む

#	市区町村	スコア	人口	高齢化率	財政力指数	自然特性	社会特性	災害の危険性	アカウント
-	東京都世田谷区	-	874,332人	20.0%	0.71	3	2	-	-
1	東京都大田区	18.79	707,455人	22.3%	0.52	3/5	2/3	64.1%	
2	東京都練馬区	19.05	714,656人	21.3%	0.44	3/3	2/2	90.9%	
3	東京都江戸川区	22.95	680,262人	20.3%	0.39	3/5	2/2		
4	東京都足立区	25.29	674,111人	24.2%	0.33	2/2	2/3		
5	東京都杉並区	34.03	547,165人	21.0%	0.61	3/3	2/2	91.2%	

東京都世田谷区の例です。スコアから、上位の大田区や練馬区なども類似性における数値が離れていることが見てとれます。

#	市区町村	スコア	人口	高齢化率	財政力指数	自然特性	社会特性	災害の危険性
-	東京都世田谷区	-	874,332人	20.0%	0.71	3	2	-
1	東京都目黒区	0.38	269,689人	19.9%	0.72	3/3		
2	東京都文京区	2.07	207,413人	20.0%	0.65	3/3		
3	東京都新宿区	2.76	327,712人	20.0%	0.63	3/3		
4	東京都杉並区	3.76	547,165人	21.0%	0.61	3/3	2/2	91.2%
5	東京都千代田区	4.07	56,873人	18.6%	0.81	3/4	2/2	78.1%

「人口」のファクターだけオフにすると、世田谷区は目黒区とかなり類似していることが見てとれます。

東京都 世田谷区 に類似の市区町村

実践事例がある 地域防災Webにアカウントがある 市区町村の区分が同じ 沿岸地域を含む

#	市区町村	スコア	人口	高齢化率	財政力指数	自然特性	社会特性	災害の危険性
-	東京都世田谷区	-	874,332人	20.0%	0.71	3	2	-
1	東京都文京区	0.05	207,413人	20.0%	0.65	3/3	2/2	98.3%
2	東京都目黒区	0.07	269,689人	19.9%	0.72	3/3		
3	東京都新宿区	0.08	327,712人	20.0%	0.63	3/3		
4	東京都渋谷区	0.10	217,008人	19.2%	0.95	3/3		
5	東京都豊島区	0.17	275,507人	20.4%	0.51	3/3	2/2	94.4%

「災害の危険性」だけオンにし、他の要素をオフにすると、世田谷区と災害の危険性が類似した区を確認することができます。

図 28 あなたの地域を知ろう「類似の市区町村（スコアでの比較）」

② 虫めがね検索で、防災対策手法・実践事例などのコンテンツを検索

防災対策手法、実践事例は、「虫めがね」アイコンをクリックして検索することができます。また、社会特性（全国からみた「愛知県岡崎市」の社会特性）も確認することができます。

項目ごとの手法を詳しく見る

(1) トップページ上の概要を表示

あなたの地域を知ろう

概要 自然・社会特性 災害の危険性 災害に関する地図 災害の記録 類似の市区町村

あなたの地域の特性を知り、抱えている課題に基づき、おすすめの防災対策を知ることができます。
加えて、類似した市区町村に基づき、おすすめの防災対策の事例を知ることができます。

1 自然特性

沿岸地域 埋立て・干拓地 河川・湖沼・ため池 平野部 丘陵地・台地
山地 火山地域 多雪地域

2 社会特性 (全国からみた 愛知県岡崎市 の社会特性)

人口 (40 / 1896 位)
高齢化率 (1765 / 1896 位)
財政力指数 (102 / 1896 位)

3 災害の危険性 (全国からみた 愛知県岡崎市 の危険性)

地震 液状化 津波 火山 洪水 内水 高潮 土砂 豪雪 その他
自治体数 危険性
検索

図 29 あなたの地域を知ろう「概要」

(2) 「地震」の項目にある虫めがねアイコンをクリックした結果

対象ハザードの「地震」にチェックが入り、その下に手法の検索結果が表示されます。

すべて (181件)

課題 (88件) 手法 (9件) 実践事例 (13件) 調査 (0件) データベース (9件) 防災知恵袋 (7件) 募集 (8件)

自治体の防災担当者 (18名) 地域の防災リーダー (13名) 研究者 (14名) 実践技術者 (2名)

絞り込み検索 絞り込み条件解除 +開く

課題
選択ダイアログを開く (未選択)

対象社会環境

対象自然環境
 多雪地域(2)
 埋立て・干拓地(6)
 沿岸地域

対象ハザード
 地震(6)
 液状化(5)
 津波

リスク対象
 人間(4)
 災害時要援護者(4)
 資産・財産

手法 の検索結果:6件

Prev 1 Next

並び替え: おすすめ順 表示件数 10

手法 **減災カルテによる自発的減災活動の推進**

 **開発者:** 愛媛大学防災情報研究センター 准教授 森 伸一郎
企画する主体: 地域住民
要旨: 地震防災意識調査およびリスクセンス調査をもとにした個人対象の減災項目を尺度化した「減災カルテ」を開発するとともに、ゆれやすさマップ作成などの集落単位での自主減災ワークショップを統合化した「自主減災活動パッケージ」を開発することで、住民が地域や個人のリスクを認識し、防災意識を高め、防災行動に結びつけることを目指した。
キーワード: 防災意識, リスクセンス, 減災カルテ, 減災ワークショップ

課題 2件 実践事例 1件 精通した実践技術者の人数 0件 コメント数 0件

手法 **ボーリングデータによる地域の現状に即した被害想定作成に資する詳細地盤モデルの作成**

 **開発者:** 京都大学 大学院理学研究科 附属地球熱学研究施設 教授 竹村 恵二, 京都大学大学院工学研究科 都市社会工学専攻 教授 三村 衛
企画する主体: 自治体
要旨: 地域のボーリングデータと微地形区分図、旧地形情報を収集・電子化し、これらのデータを用いて、地盤モデルを作成し、ボーリングデータがない250mメッシュ地域を微地形区分図、旧地形情報で補間することで、自治体の被害判定で利用する250mメッシュの地盤モデルを作成し、被害想定に貢献。
キーワード: 地震, 液状化, 地盤モデル, 地盤情報, ボーリングデータ, 250mメッシュ

関連文献(J-GLOBAL)
 ● [地下構造と地震災害—地盤情報の重要性—](#)

図 30 「地震」の検索結果

(3) 「河川・湖沼・ため池」の項目にある虫めがねアイコンをクリックした結果

上記「地震」のときと同様に、「河川・湖沼・ため池」の手法の検索結果が表示されます。

手法 の検索結果:4件

Prev 1 Next

並び替え: おすすめ順 表示件数 10

手法 **減災カルテによる自発的減災活動の推進**

 **開発者:** 愛媛大学防災情報研究センター 准教授 森 伸一郎
企画する主体: 地域住民
要旨: 地震防災意識調査およびリスクセンス調査をもとにした個人対象の減災項目を尺度化した「減災カルテ」を開発するとともに、ゆれやすさマップ作成などの集落単位での自主減災ワークショップを統合化した「自主減災活動パッケージ」を開発することで、住民が地域や個人のリスクを認識し、防災意識を高め、防災行動に結びつけることを目指した。
キーワード: 防災意識, リスクセンス, 減災カルテ, 減災ワークショップ

課題 2件 実践事例 1件 精通した実践技術者の人数 0件 コメント数 0件

手法 **フェーズドレイ気象レーダを用いたゲリラ豪雨（局地的大雨）の発生予測システム**

 **開発者:** 大阪大学大学院工学研究科 電気電子情報工学専攻 准教授 牛尾 知雄
企画する主体: 自治体
要旨: フェーズドレイ気象レーダによるゲリラ豪雨（局地的大雨）の観測および予測システムにより、降る時間・場所・降雨量について、地域（自治体）単位の30～60分先の予測及び内容の通知が可能となる。
キーワード: ゲリラ豪雨, 局地的大雨, レーダ, 気象, 避難, 内水はん濫, 洪水, アンダーパス, 下水道, 土砂災害

図 31 「河川・湖沼・ため池の手法」の検索結果

自分の市区町村の社会特性を詳しく見る

自分の市区町村の社会特性を確認してみましょう。次に、愛知県岡崎市の人口と、同じくらいの人口を抱える市区町村を表示します。

(1) 自分の地域の社会特性を確認

あなたの地域を知ろう

概要 自然・社会特性 災害の危険性 災害に関する地図 災害の記録 類似の市区町村

あなたの地域の特性を知り、抱えている課題に基づき、おすすめの防災対策を知ることができます。加えて、類似した市区町村に基づき、おすすめの防災対策の事例を知ることができます。

1 自然特性 **1 自分の地域の社会特性を確認する**

沿岸地域 埋立て・干拓地 河川・湖沼・ため池 平野部 丘陵地・台地
山地 火山地域 多雪地域

2 社会特性 (全国からみた 愛知県岡崎市 の社会特性)

人口 (40 / 1896 位) **2 クリック** 高齢化率 (1765 / 1896 位) 財政力指数 (102 / 1896 位)

(2) 自分の地域と同じくらいの人口を抱える市区町村の一覧を確認

あなたの地域を知ろう

概要 自然・社会特性 災害の危険性 災害に関する地図 災害の記録 類似の市区町村

愛知県 岡崎市 に類似の市区町村

実践事例がある 地域防災Webにアカウントがある 市区町村の区分が同じ 沿岸地域を含む

#	市区町村	スコア	人口	高齢化率	財政力指数	自然特性	社会特性	災害の危険性	アカウント
-	愛知県岡崎市	-	380,537人	20.9%	0.98	4	4	-	-
1	愛知県豊橋市	0.17	378,890人	23.2%	0.94	4/6	4/4	82.3%	事例
2	和歌山県和歌山市	0.34	377,208人	28.0%	0.79	4/6	4/4	80.1%	
3	長野県長野市	0.40	384,428人	27.2%	0.69	4/6	4/4	83.8%	
4	群馬県高崎市	0.54	375,341人	25.4%	0.82	4/6	4/4	77.8%	
5	愛知県一宮市	0.62	386,538人	24.6%	0.81	2/2	4/4	68.0%	
6	東京都品川区	0.87	372,077人	21.0%	0.54	3/5	2/2	68.3%	
7	奈良県奈良市	1.73	363,756人	27.5%	0.75	4/4	4/4	89.1%	
8	大阪府吹田市	1.83	362,845人	22.5%	0.97	3/3	2/2	84.8%	
9	大阪府豊中市	2.12	401,007人	24.5%	0.89	3/3	2/2	80.9%	事例

豊中国際防災マップ【Toyonaka Disaster Prevention Map】

他の地域を見たい

図 32 あなたの地域を知ろう「人口」

③ 他の市区町村の自治体情報を確認

トップページの「あなたの地域を知ろう」パーツの「概要」タブから「類似の市区町村」を確認することができます。上位 6 つまでは市区町村名が表示され、クリックするとそのページを閲覧できます。それ以外の地域については「他の地域をしてみる」から確認します。

4 類似の市区町村 **1 「愛知県 豊橋市」をクリック**

1. 愛知県 豊橋市
2. 愛知県 豊田市
3. 千葉県 柏市
4. 埼玉県 川越市
5. 埼玉県 越谷市
6. 大阪府 豊中市

他の地域をしてみる



愛知県豊橋市 の情報 **2 「愛知県豊橋市」の情報が表示されました**

概要

1 自然特性

沿岸地域	埋立て・干拓地	河川・湖沼・ため池	平野部	丘陵地・台地
山地	火山地域	多雪地域	-	-

2 社会特性 (全国からみた 愛知県豊橋市 の社会特性)

人口 (41 / 1896 位)

高齢化率 (1619 / 1896 位)

財政力指数 (177 / 1896 位)

3 災害の危険性 (全国からみた 愛知県豊橋市 の危険性)

	地震	凍状化	津波	火山	洪水	内水	高潮	土砂	豪雪	その他
自治体数	~	~	~	~	~	~	~	~	~	データなし
危険性	大	大	大	大	大	大	大	大	大	大
検索	Q	Q	Q	Q	Q	Q	Q	Q	Q	Q

4 類似の市区町村

1. 千葉県 柏市
2. 大阪府 豊中市
3. 埼玉県 川越市
4. 愛知県 岡崎市
5. 埼玉県 越谷市
6. 群馬県 高崎市

5 実践事例

この自治体での実践事例はありません。

3 「閉じる」をクリック **✕閉じる**

図 33 「類似の市区町村（愛知県豊橋市）」

4 類似の市区町村 i

1. 愛知県 豊橋市
2. 愛知県 豊田市
3. 千葉県 柏市
4. 埼玉県 川越市
5. 埼玉県 越谷市
6. 大阪府 豊中市

1 「他の地域をしてみる」をクリック 他の地域をしてみる

他の地域を見る

情報を知りたい地域を選択してください ×

自治体を指定して選択

愛知県 春日井市

2 自治体を指定 **3 「選択した自治体の情報を見る」をクリック**

選択した自治体の情報を見る

✕閉じる

愛知県春日井市 の情報 **4 「愛知県春日井市」の情報が表示されました**

概要

1 自然特性 i

沿岸地域	埋立て・干拓地	河川・湖沼・ため池	平野部	丘陵地・台地
山地	火山地域	多雪地域	-	-

2 社会特性 (全国からみた 愛知県春日井市 の社会特性) i

<p>人口 (64 / 1896 位)</p>	<p>高齢化率 (1570 / 1896 位)</p>	<p>財政力指数 (124 / 1896 位)</p>
-------------------------	-----------------------------	-----------------------------

3 災害の危険性 (全国からみた 愛知県春日井市 の危険性) i

	地震	濃状化	津波	火山	洪水	内水	高潮	土砂	豪雪	その他
自治体数	~	~	~	~	~	~	~	~	~	~
危険性	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
検索	Q	Q	Q	Q	Q	Q	Q	Q	Q	Q

4 類似の市区町村 i

1. 三重県 四日市市
2. 埼玉県 所沢市
3. 大阪府 茨木市
4. 兵庫県 加古川市
5. 大阪府 吹田市
6. 静岡県 富士市

5 実践事例

この自治体での実践事例はありません。

5 「閉じる」をクリック ✕閉じる

図 34 「類似の市区町村（他の地域を見る）」

④ あなたの地域の抱える課題と防災対策手法・事例の内容を確認

次に、地域の抱える課題に対応した防災対策手法・事例タイトルを確認し、それぞれのタイトルをクリックして、詳細情報を表示させ、防災対策手法・事例の詳細を確認します。

「地域が抱えている課題」と、課題に応じた防災対策手法・実践事例を確認

ユーザーページの「地域が抱えている課題」では、あなたの地域、及び、あなたの地域に類似する市区町村に共通する地域課題を表示します。

The screenshot shows a window titled '課題に対する手法' (Methods for issues). It contains a list of issues and methods. One issue is '個別災害への効果的な対策が進まない' (Effective measures for individual disasters are not advancing). Below it, a method is listed: '地下水位低下による液状化抑止対策工法' (Liquefaction countermeasure method due to groundwater level decrease). A red box highlights this title with the text '手法のタイトルをクリック' (Click the title of the method). Below the title, there is a description: '本手法を用いることによって、従来工法よりも住民が負担するコストが少なく液状化抑止対策ができる。' (By using this method, the cost borne by residents is lower than the conventional method, and liquefaction countermeasures can be implemented.)

図 35 地域が抱える課題と、課題に応じた手法・実践事例

対策手法の内容を確認

まず、防災対策手法を確認します。「地下水位低下による液状化抑止対策工法」の手法が表示されます。

The screenshot shows a detailed page for the '地下水位低下による液状化抑止対策工法'. The title is prominently displayed at the top. Below the title, the author information is listed: '千葉大学大学院 工学研究科建築・都市科学専攻 教授 中井 正一' and '千葉大学大学院 工学研究科建築・都市科学専攻 准教授 関口 徹'. A '要約' (Summary) section contains three bullet points: '概要' (Overview), '特長' (Features), and '適用条件' (Application conditions). At the bottom, there are two sections: 'この手法の実践事例' (Practical examples of this method) and '手法に関する資料' (Materials related to the method).

地下水位低下による液状化抑止対策工法

千葉大学大学院 工学研究科建築・都市科学専攻 教授 中井 正一
千葉大学大学院 工学研究科建築・都市科学専攻 准教授 関口 徹

要約

- 概要 家に居住した状態で工事が可能で、地下水を排出する一方で、矢板で障壁をつくって地下水の流入を防ぐことで地下水位を低下させ、液状化を抑止する工法です。
- 特長 従来、戸建て単位で行われた施工が街区単位で可能になり、施工費用が抑えられます。
- 適用条件 砂層の下に粘土層がある地盤構造を有する地域で適用可能な手法です。

この手法の実践事例
千葉市美浜地区における地下水位低下による液状化抑止対策工法 2015/07/22 法の導入

手法に関する資料
千葉市美浜区における地下水位低下工法による液状化抑止対策.pdf

図 36 地下水位低下による液状化抑止対策工法

「かんたん説明シート」を確認

対策手法のトップ部分は、手法の概要を短時間に把握するために設置したものです。

トップ画面は、「>」をクリックすることで、手法の概要をスライド表示することができます。スライドされる内容は、1枚目に「要約」、2枚目に「企画する主体・抱えている課題」、3枚目に「アピールポイント」、4枚目に「要旨」、5枚目に「期待される効果」、6枚目に「この手法の実践事例・手法に関する資料」がリンクされます。

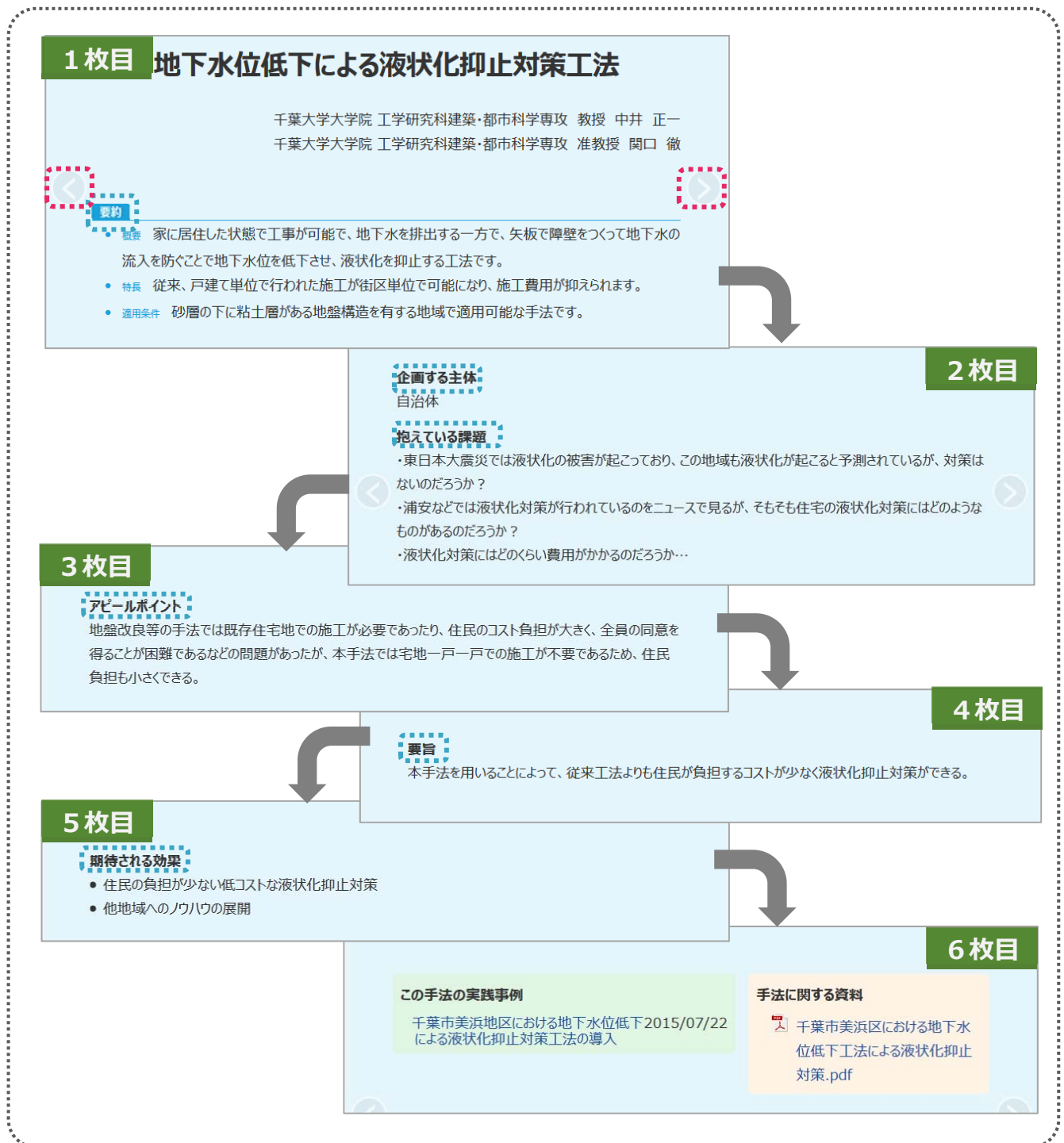
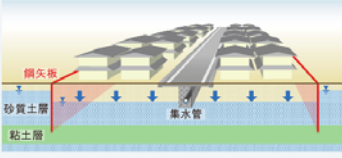



図 37 「地下水位低下による液状化抑止対策工法」手法コンテンツトップ

防災対策手法や実践事例の詳細項目

1. 手法内容																																
(1) 手法内容	<p>対象とする街区の表層地盤を鋼矢板（こつやいた、シートパイル）によって囲い込み、その中の地下水を排水管を通してポンプアップにより排水し、地下水位を低下させ地盤中の液状化を抑制する。適度な深度に粘性土の不透水層がある場合、矢板と不透水層により外部からの地下水の流入を防ぐことができ、ポンプアップのコストも低く抑えられる。</p> <p>【作業工程】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 候補地住民に対する事前調査の説明会と合意 2. 事前調査（地盤調査・地下水位計測等） 3. 現場実証実験 4. 本施工工事のための住民説明会 5. 地下水位低下工法による本施工工事 6. 施工状況の検証・改良 7. 排水ポンプ等の管理（ランニングコスト）  																															
2. 必須・有用な知識・技術者・法令																																
(1) 必須知識	なし																															
(2) 有用知識	<ul style="list-style-type: none"> • 地盤工法に関する知識 																															
(3) 必須技術・ツール	なし																															
(4) 有用技術・ツール	なし																															
(5) 必須データ	<ul style="list-style-type: none"> • ポーリング等による地盤調査結果 • ガス・水道等の地中インフラの道路配管図 																															
(6) 有用データ	<ul style="list-style-type: none"> • 周辺の地下水位の測定結果 																															
(7) 必須人材・人員	なし																															
(8) 有用人材・人員	道路内の配管等のインフラ設備に関する知識を有する人材																															
(9) 関連法令	なし																															
3. 手法導入手続き																																
① 予算要求書の策定	(1) 必要コスト	22億円（260戸、7.1ha）（導入コスト：ポーリング等の地盤調査費 運用コスト：年間140万円）																														
	(2) 必要期間	<p>3年（住民説明、地盤調査、現場実証実験、本工事）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>ステップ</th> <th>内容</th> <th>開始</th> <th>終了</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>住民説明会（事前調査）</td> <td>24年</td> <td>25年</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>事前調査（地盤調査・地下水位計測等）</td> <td>25年</td> <td>26年</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>現場実証実験</td> <td>26年</td> <td>27年</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>本工事</td> <td>27年</td> <td>29年</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>排水ポンプ等の管理</td> <td>29年</td> <td>30年</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	ステップ	内容	開始	終了	備考	1	住民説明会（事前調査）	24年	25年		2	事前調査（地盤調査・地下水位計測等）	25年	26年		3	現場実証実験	26年	27年		4	本工事	27年	29年		5	排水ポンプ等の管理	29年	30年	
	ステップ	内容	開始	終了	備考																											
	1	住民説明会（事前調査）	24年	25年																												
2	事前調査（地盤調査・地下水位計測等）	25年	26年																													
3	現場実証実験	26年	27年																													
4	本工事	27年	29年																													
5	排水ポンプ等の管理	29年	30年																													
(3) 国や都道府県の方針	千葉県総合計画【平成22～24年度】1-1-2「災害に強いまちづくりの推進」																															
(4) 注意点	<ul style="list-style-type: none"> • 施工にかかるコストと、その後の運用にかかるコストは別であることをきちんと示す。 • コスト負担において、住民の負担と行政からの補助がどの程度なのかを示すこと。 																															
② 仕様書の作成・調達手続き	(1) 調達内容	<ul style="list-style-type: none"> • 事前調査（地盤調査、地下水位計測等） • 現場実証実験 • 排水管 • 鋼矢板に用いる鋼矢板 • 地下水位低下深度 • ポンプ 																														
	(2) 注意点	なし																														
③ 導入確定及び導入準備	(1) 導入確定から導入までの標準的な手順と工程表	<ol style="list-style-type: none"> 1. 住民説明会と事前調査の合意確認 2. 事前調査（地盤調査、地下水位計測等） 3. 現場実証実験 4. 住民説明会と合意確認 5. 本工事 																														
	(2) 注意点	<ul style="list-style-type: none"> • 地盤調査等による本工法が適用可能性の検討が重要である。 • 住民の合意を取るために地道な準備と説明が必要である。 																														
④ 導入及び定着	(1) ステップ（工程表）	液状化対策効果を模擬できる模型を作成し、住民説明会に使用する。																														
	(2) 今後の課題とその対応計画	なし																														
	(3) 注意点	地下水を排水することによりわずかな地盤沈下は発生するが、地盤沈下に伴い発生する家屋等の傾斜は日常生活に支障のない範囲（傾斜3/1000以下）である。																														
4. 手法の属性																																
(1) 企画する主体	自治体：地域住民																															
(2) 対象ハザード	地盤：液状化、津波、火山、洪水、内水、高潮、土砂、地震、その他																															
(3) リスク対象	<table border="1"> <thead> <tr> <th>A: 人</th> <th>B: 建物・インフラ</th> <th>C: 企業</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人間</td> <td>資産・財産・インフラ</td> <td>産業・漁業・畜産</td> </tr> <tr> <td>災害時要援者</td> <td>公的構造物：公共機関・施設</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>福祉施設</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	A: 人	B: 建物・インフラ	C: 企業	人間	資産・財産・インフラ	産業・漁業・畜産	災害時要援者	公的構造物：公共機関・施設			福祉施設																				
A: 人	B: 建物・インフラ	C: 企業																														
人間	資産・財産・インフラ	産業・漁業・畜産																														
災害時要援者	公的構造物：公共機関・施設																															
	福祉施設																															
(4) 対象自然環境	多雲地域、埋立、干拓地、沿岸地域、山地、丘陵地、台地、平野部、火山地域、河川、湖沼、ため池、海域																															
(5) 対象社会環境	市街地、住宅地、工業地域、農村地域、漁村地域																															
(6) 災害対応局面	事前、応急、復旧・復興																															
(7) 開発地域	千葉県 千葉市美浜区																															
(8) 関連プロジェクト	文部科学省地域防災対策支援研究プロジェクト課題②「千葉市美浜区における地下水位低下工法による液状化抑制対策」 http://all-bosai.jp/chiki_pj/group.php?gid=10062																															
(9) 関連文献	なし																															
(10) 関連コンテンツ	千葉県 千葉市美浜区における地下水位低下による液状化抑制対策工法の導入																															
(11) 入力者	千葉大学大学院 工学研究科建築・都市科学専攻 教授 中井 正一																															
(12) xFE	なし																															

前ページの手法の詳細は、トップ画面下の「詳細項目」で把握することができます。

1. 手法内容

2. 必須・有用な知識・技術者・法令

3. 手法導入手続き

4. 手法の属性

図 38 「地下水位低下による液状化抑制対策工法」手法コンテンツ（詳細画面）

⑤ 手法と実践事例のリンク

さらに、防災手法が実際に実践された事例の情報を得ることができます。

地下水位低下による液状化抑止対策工法

千葉大学大学院 工学研究科建築・都市科学専攻 教授 中井 正一
千葉大学大学院 工学研究科建築・都市科学専攻 准教授 関口 徹

◀
▶

要約

- **概要** 家に居住した状態で工事が可能で、地下水を排出する一方で、矢板で障壁をつくって地下水の流入を防ぐことで地下水位を低下させ、液状化を抑止する工法です。
- **特長** 従来、戸建て単位で行われた施工が街区単位で可能になり、施工費用が抑えられます。
- **適用条件** 砂層の下に粘土層がある地盤構造を有する地域で適用可能な手法です。

リンクテキストをクリック

この手法の実践事例

千葉市美浜地区における地下水位低下による液状化抑止対策工法の導入 2015/07/22

手法に関する資料

千葉市美浜地区における地下水位低下工法による液状化抑止対策.pdf

千葉市美浜地区における地下水位低下による液状化抑止対策工法の導入							
登録日:2015/07/22 最終更新日:2015/09/04							
対象							
技術・システム							
概要							
(1)ID	実践事例(技術・システム)00001022						
(2)実践事例タイトル	千葉市美浜地区における地下水位低下による液状化抑止対策工法の導入						
(3)所属課題タイトル	● 個別災害への効果的な対策が進まない						
(4)所属手法タイトル	● 地下水位低下による液状化抑止対策工法						
(5) アピールポイント ②	地盤改良等の手法では既存住宅地での施工が必要であったり、住民のコスト負担が大きく、全員の同意を得ることが困難であるなどの問題があったが、本手法では宅地一戸一戸での施工が不要であるため、住民負担も小さくできる。						
(6)実践者(担当者)	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; font-size: x-small;"> <thead> <tr> <th style="width: 70%;">名前など</th> <th style="width: 10%;">ALL防災Web</th> <th style="width: 20%;">連絡</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>千葉市美浜区役所</td> <td style="text-align: center;">📄</td> <td style="text-align: center;">✉</td> </tr> </tbody> </table>	名前など	ALL防災Web	連絡	千葉市美浜区役所	📄	✉
名前など	ALL防災Web	連絡					
千葉市美浜区役所	📄	✉					
(7)要旨(何を行ったのか)	本手法を用いることによって、従来工法よりも住民が負担するコストが少なく液状化抑止対策ができる。						
(8) キーワード ②	液状化, 地下水位低下, 埋地地						
(9) 実践背景(なぜ行ったのか) ②	2011年東北地方太平洋沖地震の際に千葉市美浜区において液状化被害が広範囲に発生し、今後の大地震に備えた液状化抑止対策が求められている。						
(10) 得られた効果 ②	<ul style="list-style-type: none"> ● 住民の負担が少なく、低コストで液状化抑止対策が可能である。 ● 既存住宅一戸一戸に対する施工が不要であり、広範囲での施工が可能である。 ● 他地域へのノウハウの展開が期待される。 						
(11) 工夫した点 ②	● 戸建て住宅への液状化対策では自治体の税金を投入することができなかったが、地区単位での施工となったために税金の補助をうけることができた。						
(12) 苦労した点 ②	<ul style="list-style-type: none"> ● 事前調査や本施工に向けた地域住民との合意形成であること。 ● 既存インフラを避けての工事が必要であり、予定よりもコストが大幅にかかった。 ● 既存インフラ設備との調整が必要で、下水道などを避けなければならなかったこと。 						
(13) 注意点・利用できる条件 ②	<ul style="list-style-type: none"> ● 本工法が適用可能な地盤構造に制限がある。 ● 地下水位低下工法の適用可能地域を、地盤調査に基づいて調べる ● 大雨などによって周辺から水が流入することにより、排水のためのランニングコストがかさむ場合が考えられる。 						

図 39 「千葉市美浜地区における地下水位低下による液状化抑止対策工法の導入」実践事例コンテンツ

⑥ 検索窓で、防災対策手法・実践事例などのコンテンツを検索

防災対策手法、実践事例は、検索窓を使って検索することもできます。たとえば、「ゲリラ豪雨」で検索すると、以下のように手法、データベース、実践事例、募集、自治体の防災担当者、研究者等が抽出されます。詳細を見るには、それぞれのタイトルをクリックします。

The screenshot shows a search interface with the following elements:

- Search Bar:** Contains the text "ゲリラ豪雨". A red box highlights the input field with the text "検索したい単語を入力".
- Navigation:** Includes "Prev", "1", and "Next" buttons.
- Sort and Display Options:** "並び替え: おすすめ順" and "表示件数 10".
- Results:**
 - Thesis (手紙):** "フェーズドレイ気象レーダを用いたゲリラ豪雨（局地的大雨）の発生予測システム". Author: 大阪大学大学院工学研究科 電気電子情報工学専攻 准教授 牛尾 知雄. Includes a thumbnail image of a building.
 - Database (データベース):** "(南九州地方における)ゲリラ豪雨データベース". Author: 鹿児島大学地域防災教育研究センター 特任教授 真木雅之. Includes a thumbnail image of a map.
 - Practical Case Study (実践事例):** "大阪市福島区におけるゲリラ豪雨（局地的大雨）の発生予測システムの構築". Practitioner: 大阪市福島区. Includes a thumbnail image of a smartphone app.
 - Recruitment (募集):** "簡易センサーを用いたゲリラ豪雨対策を一緒に研究しませんか?". Status: 募集の有無 無, 募集の状態 募集中.
 - Local Disaster Manager (自治体の防災担当者):** "大阪市福島区". Representative address: 大阪府大阪市福島区大開1丁目8番1号. Includes a thumbnail image of a grape cluster.
 - Researchers (研究者):**
 - 大阪大学大学院工学研究科 電気電子情報工学専攻 准教授 牛尾 知雄. Specialties: 環境学, 環境動態解析, 電気電子工学, 電力工学, 電力変換, 電気機器, 電気電子工学, 計測工学. Target: 内水, 洪水, 土砂.
 - 鹿児島大学地域防災教育研究センター 特任教授 真木雅之. Specialties: 社会・安全システム科学, 自然災害科学, 地球惑星科学, 陸水学. Target: 土砂, 火山, 内水, 洪水.

図 40 「ゲリラ豪雨」検索結果

⑦ 手法を実践

これらの手法や実践事例を参考にしながら、実際に自分の地域等で手法を実践してみましょう。疑問点が見つかった場合は、手法を提供した研究者・専門家、あるいは同じ手法を実践している他ユーザーに問い合わせたり、防災知恵袋を利用して、疑問点を解消しましょう。

⑧ 問い合わせ機能

手法を作成した開発者、もしくは担当者に、問い合わせ機能を利用して質問をしてみましょう。手法と実践事例の概要に「開発者（担当者）」の欄があり、メールが出せるようになっています。

フェーズドアレイ気象レーダを用いたゲリラ豪雨（局地的大雨）の発生予測システム

大阪大学大学院工学研究科 電気電子情報工学専攻 准教授 牛尾 知雄

要約

- 概要 30分～60分先における地域単位でのゲリラ豪雨予測を可能にするシステムです。
- 特長 従来型のレーダーでは5分以上時間がかかった観測が、フェーズドアレイ気象レーダではわずか10秒で観測できる。

(5) アピールポイント

NICTオープンハウス2013講演会（2013年11月28日）「フェーズドアレイ気象レーダを用いたゲリラ豪雨の発生予測システム」の講演動画を紹介します。

1 メールアイコンをクリック

名前など	ALL防災Web	researchmap	J-GLOBAL	連絡
大阪大学大学院工学研究科 電気電子情報工学専攻 准教授 牛尾 知雄				

(6)開発者(担当者)

図 41 地域防災 Web「ゲリラ豪雨」手法トップ

メッセージ作成

From
愛知県岡崎市防災危機管理課

To
牛尾 知雄

件名

本文

フェーズドアレイ気象レーダを用いたゲリラ豪雨（局地的大雨）の発生予測システム(手法:00001012)についての連絡です。
http://trial.all-bosai.jp/allbosaiweb_dev/index.php?module=contents&action=view&category=method&auto_id=1035

2 件名、本文を入力し、「送信する」ボタンをクリック

送信する 保存する 閉じる

図 42 メッセージ作成画面

⑨ 防災知恵袋

防災知恵袋では、防災に関する質問を気軽に投稿することができます。回答し、他の方の力になることもできます。



まず、自分と同じ質問がなかったかどうか調べ、なければ「質問する」ボタンから質問します。

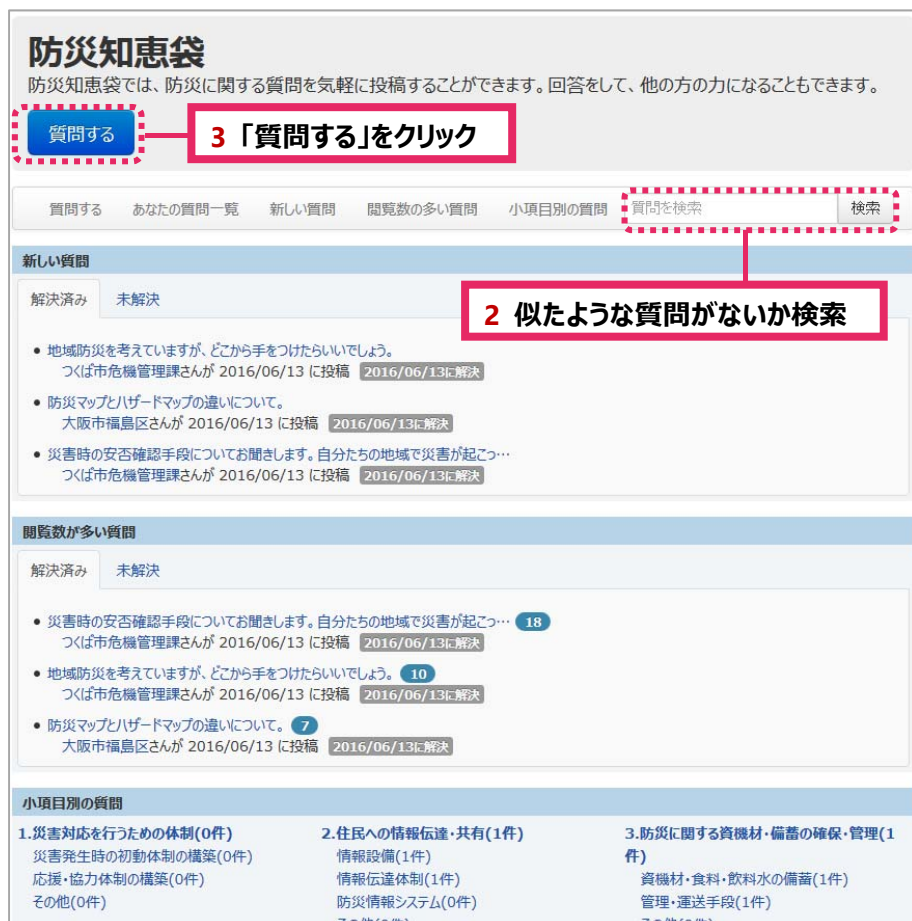


図 43 「防災知恵袋」

質問したい内容を入力し、必要事項にチェックを入れてから「確認する」ボタンをクリックし、投稿します。

<p>質問本文 ②</p>	<p>「？」マークにカーソルを合わせるとヒントが表示されます</p>
<p>カテゴリ ②</p>	<p>1.災害対応を行うための体制 <input type="checkbox"/>災害発生時の初動体制の構築 <input type="checkbox"/>応援・協力体制の構築 <input type="checkbox"/>その他</p> <p>2.住民への情報伝達・共有 <input type="checkbox"/>情報設備 <input type="checkbox"/>情報伝達体制 <input type="checkbox"/>防災情報システム <input type="checkbox"/>その他</p> <p>3.防災に関する資機材・備蓄の確保・管理 <input type="checkbox"/>資機材・食料・飲料水の備蓄 <input type="checkbox"/>管理・運送手段 <input type="checkbox"/>その他</p> <p>4.防災計画の策定 <input type="checkbox"/>避難に関する計画 <input type="checkbox"/>災害時の住民への情報伝達計画 <input type="checkbox"/>広報広聴に関する計画（ハザードマップを含む） <input type="checkbox"/>捜索・救出・救護等に関する計画 <input type="checkbox"/>避難所の開設・運営に関する計画 <input type="checkbox"/>ライフライン・交通輸送に関する計画 <input type="checkbox"/>その他</p> <p>5.被害の軽減・予防策 <input type="checkbox"/>被害軽減目標の設定・評価 <input type="checkbox"/>被害軽減対策 <input type="checkbox"/>その他</p> <p>6.防災教育・訓練及び見直し・評価 <input type="checkbox"/>防災教育・啓発・防災意識 <input type="checkbox"/>防災訓練・教育訓練 <input type="checkbox"/>防災対策の評価・見直し <input type="checkbox"/>その他</p> <p>7.地域コミュニティの力 <input type="checkbox"/>文化的背景 <input type="checkbox"/>共助意識 <input type="checkbox"/>組織的な地域活動 <input type="checkbox"/>その他</p>
<p>対象地域 ②</p>	<p><input type="text"/></p> <p>自治体名を入力してください(カンマ「,」区切り)。 地図上で範囲を指定して、入力することもできます。 <input type="button" value="地図を表示"/></p>
<p>対象自然環境 ②</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>全選択 / <input type="checkbox"/>解除</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>多雪地域 <input checked="" type="checkbox"/>埋立て・干拓地 <input checked="" type="checkbox"/>沿岸地域 <input checked="" type="checkbox"/>山地 <input checked="" type="checkbox"/>丘陵地・台地 <input checked="" type="checkbox"/>平野部 <input checked="" type="checkbox"/>火山地域 <input checked="" type="checkbox"/>河川・湖沼・ため池 <input checked="" type="checkbox"/>海域</p>
<p>対象社会環境 ②</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>全選択 / <input type="checkbox"/>解除</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/>市街地 <input checked="" type="checkbox"/>住宅地 <input checked="" type="checkbox"/>工業地域 <input checked="" type="checkbox"/>農村地域 <input checked="" type="checkbox"/>漁村地域</p>
<p><input checked="" type="button" value="確認する"/> <input type="button" value="キャンセル"/></p>	

図 44 「防災知恵袋」投稿画面

⑩ メッセージボックス

このシステムを使っている他のユーザーからメッセージを受け取ることができ、返信したり、別のメールアドレスに転送することができます。

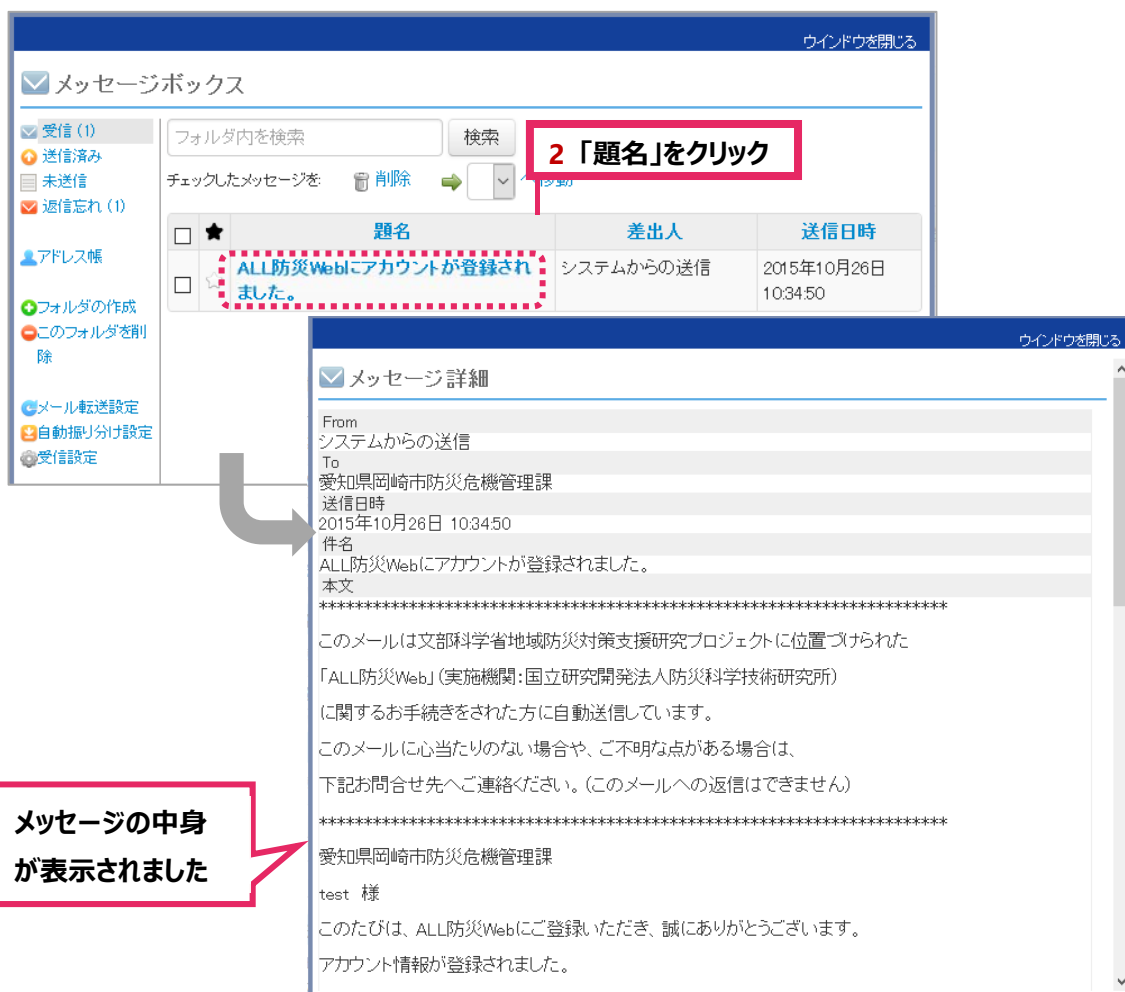
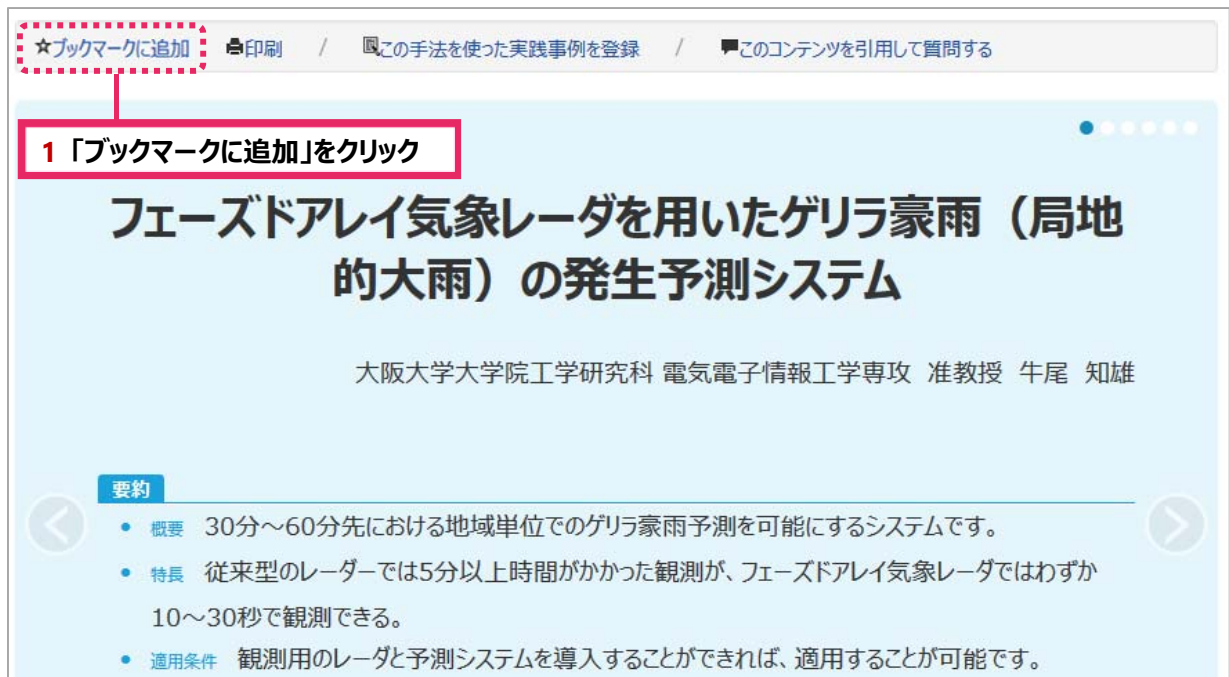


図 45 メッセージボックス

① ブックマーク機能

気に入った手法や実践事例にブックマークをつけておくことができます。ブックマークをつけておけば、後からそのページに簡単にアクセスすることができるようになります。



☆ブックマークに追加 / 印刷 / この手法を使った実践事例を登録 / このコンテンツを引用して質問する

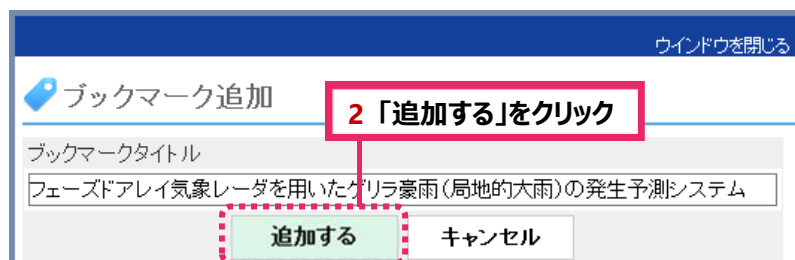
1 「ブックマークに追加」をクリック

フェーズドアレイ気象レーダを用いたゲリラ豪雨（局地的大雨）の発生予測システム

大阪大学大学院工学研究科 電気電子情報工学専攻 准教授 牛尾 知雄

要約

- 概要 30分～60分先における地域単位でのゲリラ豪雨予測を可能にするシステムです。
- 特長 従来型のレーダーでは5分以上時間がかかった観測が、フェーズドアレイ気象レーダではわずか10～30秒で観測できる。
- 適用条件 観測用のレーダと予測システムを導入することができれば、適用することが可能です。



ブックマーク追加

ブックマークタイトル
フェーズドアレイ気象レーダを用いたゲリラ豪雨（局地的大雨）の発生予測システム

2 「追加する」をクリック

追加する キャンセル

ブックマークに追加されました。

トップページのブックマークパーツに、追加されています。



地域防災Web
愛知県岡崎市防災危機管理課

あなたの地域を知ろう

3 タイトルをクリック

ブックマーク
フェーズドアレイ気象レーダを…
一覧を見る

図 46 ブックマーク機能

⑫ 人材/研究/実証実験地域の募集・応募

各コンテンツに関する 人材/研究/実証実験地域を募集することができます。応募し、依頼を受けることも可能です。



図 47 募集一覧

概要	
(1)ID	(システムで自動採番)
(2)募集タイトル	<input type="text"/>
(3) 所属課題タイトル ⓘ	<div style="border: 1px solid gray; padding: 5px;"> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> 検索 クリア 削除 </div> <input type="text"/> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> Q検索 🗑 ✕ </div> </div>
(4) 所属調査タイトル ⓘ	<div style="border: 1px solid gray; padding: 5px;"> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> 検索 クリア 削除 </div> <input type="text"/> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> Q検索 🗑 ✕ </div> </div>
(5) 所属手法タイトル ⓘ	<div style="border: 1px solid gray; padding: 5px;"> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> 検索 クリア 削除 </div> <input type="text"/> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> Q検索 🗑 ✕ </div> </div>
(6) 所属実践事例タイトル ⓘ	<div style="border: 1px solid gray; padding: 5px;"> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> 検索 クリア 削除 </div> <input type="text"/> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> Q検索 🗑 ✕ </div> </div>
+行を追加	
所属データ	
地域を選択してください	
(8) 対象地域 ⓘ	<input type="checkbox"/> 全国 <input type="checkbox"/> 都道府県 <input type="checkbox"/> 詳細
(9) 関連プロジェクト ⓘ	<input type="text"/>
(10) 関連文献 ⓘ	<div style="border: 1px solid gray; padding: 5px;"> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> J-GLOBAL 文献情報 削除 </div> <div style="margin-top: 5px;"> <input type="text"/> タイトル <input type="text"/> 著作者 <div style="display: flex; align-items: center;"> <input type="text"/> 発表資料 ✕ </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 5px;"> <input type="text"/> 巻 <input type="text"/> 号 <input type="text"/> 頁 </div> <input type="text"/> 出版年月 <div style="text-align: center; margin-top: 5px;">+行を追加</div> </div> </div>
(11) 関連コンテンツ	<div style="border: 1px solid gray; padding: 5px;"> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> コンテンツタイトル 削除 </div> <div style="margin-top: 5px;"> <input type="text"/> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center; margin-top: 5px;"> Q検索 ✕ </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 5px;">+行を追加</div> </div>
(12) 入力者	愛知県岡崎市防災危機管理課
(13) メモ ⓘ	<div style="border: 1px solid gray; height: 100px; width: 100%;"></div>
<div style="border: 1px solid red; padding: 5px; display: inline-block; margin-bottom: 5px;"> 3 内容を入力し、「確認する」ボタンをクリックして投稿 </div> <div style="display: flex; justify-content: center; gap: 10px;"> <div style="border: 1px dashed red; padding: 2px 5px;">確認する</div> <div style="padding: 2px 5px;">下書き保存</div> <div style="padding: 2px 5px;">キャンセル</div> </div>	

図 48 募集入力画面

⑬ 実践事例の簡易登録

ご自身で実践した防災対策を「地域防災 Web」上に簡易登録することができます。登録すると、事務局で入力内容を整理・編集し、さらに情報が必要な場合は電話等でヒアリングをさせていただき、コンテンツ案を提示させていただきます。

地域防災Web
愛知県岡崎市防災危機管理課

●おすすめ検索 ○新着検索

ブックマーク
一覧を見る

メッセージボックス
未読メッセージが27件あります
返信していないメッセージが27件あります
メッセージボックスを開く

防災対策チェックリスト
閲覧する / チェックする

実践事例の簡易投稿
実践事例を投稿する

あなたの地域を知ろう
概要 自然・社会特性 災害の危険性 災害に関する地図 災害の記録 類似の市区町村

あなたの地域の特性を知り、抱えている課題に基づき、おすすめの防災対策を知ることができます。加えて、類似した市区町村に基づき、おすすめの防災対策の事例を知ることができます。

1 自然特性
沿岸地域 埋立て・干拓地 河川・湖沼・ため池 平野部 丘陵地・台地
山地 火山地域 多雪地域

2 社会特性 (全国からみた 愛知県岡崎市 の社会特性)
人口 (40 / 1896 位)
高齢化率 (1765 / 1896 位)
財政力指数 (102 / 1896 位)

1 「実践事例を登録する」ボタンをクリック

地域防災Web
愛知県岡崎市防災危機管理課

愛知県岡崎市防災危機管理課

貴自治体で実施した防災対策に関する実践事例がございましたら、下記の項目についてご記入をお願いします。ぜひ、実践のなかで苦労されたこと、工夫されたことなど、取り組みの内容を記入ください。記入が難しい場合は、事例に関する報告書等のファイルをお送りいただけますでしょうか。電話番号をご記入いただければ、こちらから連絡させていただき、各項目について入力させていただきます。

長時間「確認する」ボタンから次の画面に進まない場合、セキュリティ保護の為ログアウトし、入力内容が破棄されます。

Q1. 5W+1についてご記入ください。
Q1-1. いつ

Q1-2. どこで

Q1-3. どなたが

Q1-4. どのようなことを

~~~~~

~~~~~

~~~~~

Q3-5. 使った補助制度

~~~~~

Q4. 自由欄

実践事例の内容で上記以外に記載するべき事項があればご記入ください。

~~~~~

~~~~~

ファイル添付

報告書等のファイルがあれば添付してください。

参照... ファイルが選択されていません。

自治体名 ※必須項目

~~~~~

部署名 ※必須項目

~~~~~

お名前 ※必須項目

~~~~~

電話番号

~~~~~

確認する

愛知県岡崎市防災危機管理課へ戻る

図 49 実践事例の簡易登録画面

⑭ 実践した防災対策を登録

現在、複数の手法や実践事例が登録されていますが、それらと同様に、ご自身で実践した防災対策を「地域防災Web」上に登録することで、他のユーザーに共有することができます。

The screenshot shows the homepage of '地域防災Web' (Regional Disaster Prevention Web) for Aichi Prefecture, Nagasaki City. The page features a search bar, navigation menus, and various data visualizations. A red box highlights the link '登録したコンテンツの管理' (Manage Registered Content) in the left sidebar. A red callout box with the number '1' points to this link, with the text '1 「登録したコンテンツの管理」をクリック' (Click 'Manage Registered Content').



The screenshot shows the '登録したコンテンツの管理' (Manage Registered Content) page. The page has tabs for 'コンテンツ' (Content), '実践事例' (Practical Examples), and '募集' (Recruitment). A red box highlights the '登録する' (Register) button, with a red callout box containing the number '2' and the text '2 「登録する」をクリック' (Click 'Register'). Below the button, there is a table with columns for '#', '確定版' (Final Version), '処理中' (Processing), 'タイトル' (Title), '登録日' (Registration Date), '最終更新日' (Last Updated Date), and '閲覧数' (View Count). The table currently shows 0 items. There are also pagination controls for 'Prev', '1', and 'Next'.



対象	
<input checked="" type="radio"/> 防災活動 <input type="radio"/> 技術・システム	
概要	
(1) ID	(システムで自動採番)
(2) 実践事例タイトル	<input type="text"/>
(3) 所属手法タイトル ②	<div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px;"> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> 所属手法 検索 クリア 削除 </div> <div style="display: flex; align-items: center;"> <input type="text"/> <input type="button" value="Q検索"/> <input type="button" value="🗑️"/> <input type="button" value="✕"/> </div> <div style="margin-top: 5px;"> <input type="button" value="手元返し"/> </div> </div>
(4) 所属課題タイトル ②	所属手法がない場合に選択できます
(5) アピールポイント ②	<div style="border: 1px solid #ccc; height: 100px;"></div>
(7) 実践地域 ②	<input type="checkbox"/> 全国 <input type="checkbox"/> 都道府県 <input type="checkbox"/> 詳細
(8) 関連プロジェクト ②	<input type="text"/>
(9) 関連文献 ②	<div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px;"> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> J-GLOBAL 文献情報 削除 </div> <div style="display: flex; flex-direction: column; gap: 5px;"> <input type="text" value="タイトル"/> <input type="text" value="著作者"/> <div style="display: flex; align-items: center;"> <input type="text" value="発表資料"/> <input type="button" value="✕"/> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <input type="text" value="巻"/> <input type="text" value="号"/> <input type="text" value="頁"/> </div> <input type="text" value="出版年月"/> </div> <div style="margin-top: 5px;"> <input type="button" value="+行を追加"/> </div> </div>
(10) 関連コンテンツ	<div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px;"> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> コンテンツタイトル 削除 </div> <div style="display: flex; align-items: center;"> <input type="text"/> <input type="button" value="Q検索"/> <input type="button" value="✕"/> </div> <div style="margin-top: 5px;"> <input type="button" value="+行を追加"/> </div> </div>
(11) 入力者	愛知県岡崎市防災危機管理課
(12) メモ ②	<div style="border: 1px solid #ccc; height: 100px;"></div> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; margin-top: 10px; display: flex; justify-content: space-around;"> <input type="button" value="確認する"/> <input type="button" value="下書き保存"/> <input type="button" value="キャンセル"/> </div>

「？」マークにカーソルを合わせるとヒントが表示されます

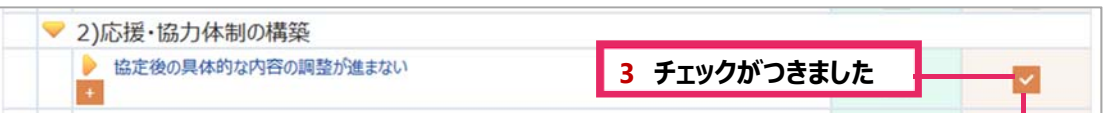
3 内容を入力し、「確認する」ボタンをクリックして投稿

確認する

図 50 実践事例登録画面

⑮ 防災対策チェックリストをチェックし、抽出された防災対策手法・事例を確認

さらに、おすすめの防災対策手法の元になっている（アカウント登録の際にチェックすることができる）「防災対策チェックリスト」を確認し、地域の防災対策の取り組み状況をチェックし、防災対策の取り組み状況を確認します。防災対策の課題としたいという場合は、「実施すべき課題」に追加し、必要ないと判断すれば削除することができます。



防災対策チェックリスト ③

今まで実施した課題、または今後実施すべき課題にチェックをしてください。
必要に応じて、メモも追記できます。
今後、あなたに適した情報が表示されるようになります。

6 追加・削除の作業が完了したら「確認する」ボタンをクリック

確認する

		実施した課題	実施すべき課題
1.災害対応を行うための体制			
1)災害発生時の初動体制の構築			
<input type="checkbox"/>	職員の災害に関する意識が希薄である	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	防災に携わる職員が不足している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	BCPの策定が不十分であり初動時に不安がある	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	災害時の初動体制のマニュアルが不整備である	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	市町村合併により庁舎が分かれているため体制に不安がある	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	いつどこで災害が発生するかわからず対策が遅れる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

以下の内容で編集します。よろしいですか？

編集する キャンセル

7 確認画面が表示されるので、これであれば「編集する」をクリックします

実施した課題 実施すべき課題

		実施した課題	実施すべき課題
1.災害対応を行うための体制			
1)災害発生時の初動体制の構築			
<input type="checkbox"/>	職員の災害に関する意識が希薄である	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	防災に携わる職員が不足している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	BCPの策定が不十分であり初動時に不安がある	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	災害時の初動体制のマニュアルが不整備である	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	市町村合併により庁舎が分かれているため体制に不安がある	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	いつどこで災害が発生するかわからず対策が遅れる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

愛知県岡崎市防災危機管理課 > 編集 > 確認 > 完了

登録しました。

8 「登録しました」と表示されます

9 パンくずリストからトップページに戻ります

防災対策チェックリスト ③

印刷 / 編集

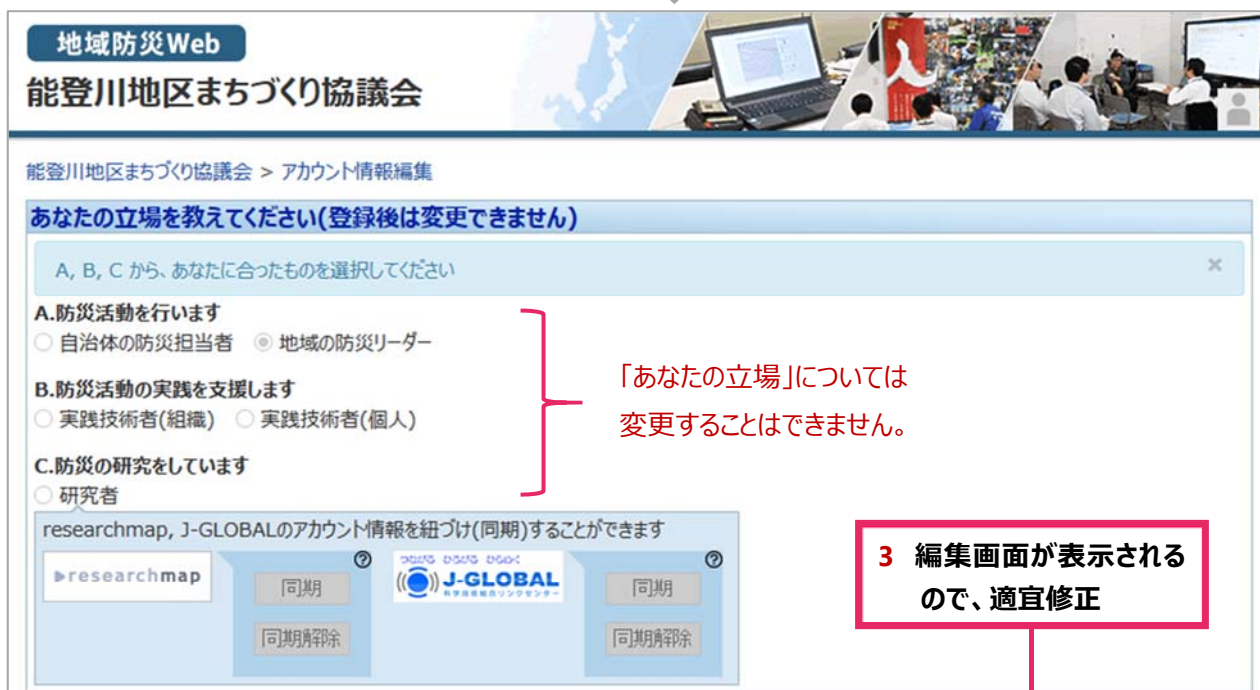
実施した課題 実施すべき課題

		実施した課題	実施すべき課題
1.災害対応を行うための体制			
1)災害発生時の初動体制の構築			
<input type="checkbox"/>	職員の災害に関する意識が希薄である	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

図 51 防災対策チェックリスト

⑩ アカウント情報の変更方法

アカウント情報を変更することができます。初期状態では、「所属者」の「役職」「名前」「メールアドレス」は仮の情報が入力されていますので、適切な情報に変更してください。また、「連絡窓口住所」等、必要があれば適宜変更します。「地域の防災リーダー」の場合、「活動範囲（地図）」の編集画面も表示されますので、必要があれば地域を追加します（「自治体防災担当者」の場合、表示されません）。



選択してください

ここで、地域が選択されます

市区町村の範囲から地域を決める 自由に地域を決める

<活動範囲>

- ・地域の防災リーダー：表示
- ・自治体防災担当者：非表示

活動範囲*

4 加えたい地域があれば地図から地域をクリック

地域を削除したいときは「選択した地域を全て削除」をクリックし、再度選択し直してください。

◆ 選択した地域を表示

✕ 選択した地域を全て削除

返信が遅くなるかどうか 遅くなる可能性あり

5 ページ下部にある「確認する」ボタンをクリック

確認する キャンセル

地域防災Web

能登川地区まちづくり協議会

能登川地区まちづくり協議会 > アカウント情報編集 > 確認

以下の内容で上書きを行います。よろしいですか？

6 上書きする旨表示される

3.その他（公開ページ表示用）

自己紹介	なし
返信が遅くなるかどうか	<input type="checkbox"/> 遅くなる可能性あり

7 ページ下部にある「上書きする」ボタンをクリック

上書きする キャンセル

図 52 アカウント情報の変更

地域防災 Web

－基本機能の紹介と使い方－

(実証実験の手引き)

発行日：平成29年7月

制作・著作：国立研究開発法人 防災科学技術研究所

<http://risk.bosai.go.jp>